

「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案のたたき台

【「たたき台」の構成】

- (1)「大目標、中目標、小目標、「生活上の行為」の事例(下位項目)」
- (2)「生活上の行為」の事例に対する学習項目一覧
- (3)「理解すること」が求められる「生活上の行為」の事例に係る解説

(1)「大目標、中目標、小目標、「生活上の行為」の事例(下位項目)」

(凡例)

☆:基本的な生活基盤の形成に不可欠であり、かつ複雑なコミュニケーションを必要とせず、外国人が主体的に動くことが必要とされる「生活上の行為」の事例、又は安全にかかわる(緊急性がある)「生活上の行為」の事例のいずれかに該当するものうち、「理解すること」が求められると考えられるものを示す。

※ 大目標、中目標、小目標の欄に記載した単位数は、各区分に事例として掲げられた「生活上の行為」を、日本語を用いて行うことができるようになるために必要と考えられる学習時間を相対的な割合で示したものである。

大目標	中目標	小目標	「生活上の行為」の事例(下位項目)
01 健康・安全に暮らすことができる	01 健康を保つことができる	01 医療機関で治療を受けることができる	0101060 隣人に容態を伝えて助言を求める
			0102010 初診受付で手続きをする
			0103010 医師の診察を受ける
			0103120 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する
		02 薬を利用することができる	0201020 医療機関で処方せんをもらい、内容を確認する
			0202050 症状を説明し、薬を求める
			0203070 薬剤師等の「効能、用法、注意」の説明を理解する
		03 健康に気を付けることができる	0301090 流行性の病気についての情報を理解し、適切に対処する
			0302010 食品や飲料水の安全情報を理解する
		02 安全を守ることができる	04 事故に備え、対応することができる
	0402030 有効な施錠の仕方について理解する		
	0403020 警察(110番)に電話する		
	0403040 近くの人に知らせる		
	0404020 救急車を要請する		
	05 災害に備え、対応することができる		0404070 近くの人に知らせる
			0501020 自治体広報、掲示、看板等を理解し、現地を確認する
			0501030 避難場所・方法を理解する・人に聞く
			0502010 ☆地震について理解する
			0502020 身を守る
			0503010 ☆台風について理解する
0503020 天気予報・台風情報に留意し理解する			
0504050 消防・救急(119番)や警察(110番)に電話する			

大目標		中目標		小目標		「生活上の行為」の事例(下位項目)	
02 住居を確保・維持することができる	2 単位	03 住居を確保することができる	1.5 単位	06 住居を確保することができる	1.5 単位	0601060	不動産業者に相談する
						0601090	居住する地域を選択する
						0602040	賃貸契約をする
		04 住環境を整えることができる	0.5 単位	07 住居を管理することができる	0.5 単位	0603070	引っ越し業者に依頼する
						0603080	必要な手続きを行う
0701010	☆ 開始手続きについて理解する						
0701090	申し込みをする						
03 消費活動を行うことができる	4.5 単位	05 物品購入・サービスを利用することができる	3 単位	08 物品購入・サービスを利用することができる	3 単位	0801020	必要な品物を扱う店等を探す
						0801030	☆ 目的によって店舗の種類を使い分けることを知る
						0801040	販売しているところを探す
						0801050	デパート、スーパーマーケット、コンビニ、電器店、書店等で買い物をする
						0801060	店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す
						0801080	売り場を尋ねる
						0801100	店員に商品について尋ねる
						0801130	値段を知る
						0801140	商品の機能や値段を尋ねる
						0801060	商品の表示を読む
						0801160	値段・税率を計算する
						0801190	試着を申し出る
						0801200	色違いのものを頼む
						0801210	サイズの変更を申し出る
						0801220	ポイントカードや割引券を利用する
						0801230	クレジットカードを利用する
						0801240	必要なものを選んで購入する
						0801250	支払う
						0801260	返品・交換をする
						0801270	注文する
						0802020	店ごとに受けられるサービスと代価を理解する
						0802030	希望の食べ物を扱う店を探す
						0802040	電話で予約する
						0802060	店員と話す
						0802080	店で人数や禁煙喫煙などの希望を伝える
						0802100	メニューを読む
						0802120	メニューを選んで注文する
						0802140	食券を買う
						0802170	追加の注文をする
						0802190	支払いをする
						0803010	☆ 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する
						0803040	店舗を探す
						0803080	利用方法を知る
0803100	コンビニエンスストアのサービス（ＡＴＭ、ファックス、公共料金の支払い等）を利用する						
0803110	クリーニング店、レンタルビデオ店、美容院、理容店を利用する						
0804020	商品に添えられた情報を的確に理解する						

大目標		中目標		小目標		「生活上の行為」の事例(下位項目)		
						080404	新聞広告・折り込み広告を理解する	
						0805040	レシートを確認する	
						0805050	レシートを理解する	
						0805080	代金を支払う	
						0806030	カードの利用の可否を確認する	
		06 お金を管理することができる	1.5 単位	09 金融機関を利用することができる	1.5 単位	0901050	申し込みをする	
						0903040	預金の引出しをする	
04 目的地に移動することができる	3.5 単位	07 公共交通機関を利用することができる	2.5 単位	10 電車、バス、飛行機、船等を利用することができる	1.5 単位	1001020	発車する時刻やかかる時間を尋ねる	
						1002060	目的地への行き方を尋ねる	
						1004060	券売機を利用する	
						1101060	タクシー乗り場を探す	
						1101070	道路でタクシーを止める	
						1102040	行き先を告げる	
			08 自力で移動することができる	1 単位	11 タクシーを利用することができる	1 単位	1103060	運賃を聞き取り支払う
							1201030	住所表示、交差点名、街の案内地図などを読む
							1202030	地図上で目的地を確認する
							1202060	地図を書いてもらう
							1203030	目的地の方向や距離を確認する
							1204040	目的地までの道を尋ねる
07 人とかかわることができる	2.5 単位	14 他者との関係を円滑にすることができる	2.5 単位	31 人と付き合うことができる	2.5 単位	3101010	☆ あいさつの種類と目的を理解する	
						3101020	☆ TPOに合った適切なあいさつ形式を理解する	
						3101030	時宜に合ったあいさつを学んで実行する	
						3101040	☆ あいさつの文化的相違を理解する	
						3101060	相手に合わせたあいさつをする	
						3101080	日常のあいさつをする	
						3101130	人間関係のきっかけを作るあいさつをする	
						3102050	仕事上の公的な自己紹介をする	
						3102070	私的な場面で自己紹介をする	
						3103150	分からないとき、疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する	
08 社会の一員となることができる	4.5 単位	15 地域・社会のルール・マナーを守ることができる	2.5 単位	33 住民としての手続きをすることができる	1 単位	3301020	☆ 各種手続きの種類や内容について理解する	
						3301080	役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる	
						3302080	支払方法を確認する	
						3303040	必要性を確認する	
						3401040	居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する	
			16 地域社会に参加することができる	2 単位	34 住民としてのマナーを守ることができる	1.5 単位	3401080	居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する
	3402030	マナーについて人に相談する						
	3501040	居住地の自治会について隣人に尋ねる						
	3501050	自治会の会員になる						
	3501100	行事に参加する						

大目標		中目標		小目標		「生活上の行為」の事例(下位項目)		
09 自身を豊かにすることができる	2 単位	20 余暇を楽しむことができる	2 単位	44 余暇を楽しむことができる	2 単位	4401010 ☆ 余暇を過ごす場所や利用方法を知る		
						4401070 適当な人からアドバイスをもらう		
						4402080 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る		
						4403010 ☆ 施設の種類や制度について知る		
						4403030 利用方法を尋ねる		
10 情報を収集・発信することができる	4 単位	21 通信することができる	3.5 単位	45 郵便・宅配便を利用することができる	2 単位	4501020 ☆ 郵便局のシステムを理解する		
						4501100 手紙や葉書を書いて送る		
						4501120 不在配達通知に対応する		
						4502060 宅配便を受け取る		
						4601010 ☆ インターネットのサービス内容・利用方法を理解する		
						4602040 インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する		
						4603090 電子メールを書く		
	22 マスメディアを利用することができる	0.5 単位	48 マスメディア等を利用することができる	0.5 単位	47 電話・ファクシミリを利用することができる	1 単位	4701100 電話をかける	
							4702070 応答する	
							4801080 テレビ番組を見る	
○ 全体の単位数 30単位(※60時間を目安とする)								

(2) 「生活上の行為」の事例に対する学習項目一覧

(凡例)

- ： 基本的な生活基盤を形成するために、来日間もない外国人にとって、基本的に不可欠であると考えられる「生活上の行為」の小分類、又は安全にかかわる（緊急性がある）「生活上の行為」の小分類のいずれかのいずれかに該当すると考えられるものを示す。
- ★： 基本的な生活基盤の形成に不可欠であり、かつ複雑なコミュニケーションを必要とせず、外国人が主体的に動くことが必要とされる「生活上の行為」の事例、又は安全にかかわる（緊急性がある）「生活上の行為」の事例のいずれかに該当すると考えられるものを示す。
- ☆： 「★」と同旨の事例のうち、「理解すること」が求められる「生活上の行為」の事例に該当すると考えられるものを示す。

小分類	事例 1 (上位項目) 事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
			場所	相手	状況・動機
0 1	医療機関で治療を受ける●				
0101	適切な医療機関の選択をする				
	0101060 ★ 隣人に容態を伝えて助言を求める	隣人に症状を伝えることができる 隣人に適切な医療機関の助言を求めることができる 隣人に適切な医療機関の所在を聞くことができる	家庭	隣人	病院へ行きたいが、どの病院に行ったらいいかわからない
0102	問診表に記入する				
	0102010 ★ 初診受付で手続きをする	初診であることを伝えることができる 保険証についての質問が理解できる 問診表の記載事項が理解できる 問診票などに住所、氏名、症状などを記入することができる	病院 診療所	受付の人	初めて行った病院で診察の手続きをする
0103	医者の説明・指示を理解し、応答する				
	0103010 ★ 医者の診察を受ける	症状を伝えることができる 医者の診察、指示が理解できる	病院	医者	診察を受ける

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : ひざが痛いんですが、どこの病院に行ったらいいですか。</p> <p>B 1 : ○○に整形外科がありますよ。</p> <p>A 2 : 耳が痛いんですが、どこの病院に行ったらいいですか。</p> <p>B 2 : 耳が痛いなら、耳鼻科に行ったらいいですよ。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 よ (主張)</p> <p>指示詞 どこ (疑問) (場所)</p> <p>格助詞 に (到着点)</p> <p>格助詞 に (場所)</p> <p>格助詞 が (状態の対象)</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>動詞タ形+ら いい</p> <p>接続助詞 が</p> <p>接続助詞 なら</p> <p>形容詞普通形+のです (説明)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>ひざ[体の部位]</p> <p>痛い</p> <p>どこ</p> <p>病院</p> <p>行く</p> <p>整形外科[診療科目]</p> <p>場所 (例: 駅の前)</p> <p>ある</p> <p>耳[体の部位]</p> <p>耳鼻科 [診療科目]</p>	○	○		
<p>A 1 : あのう、初めてなんですが。</p> <p>B 1 : 初診ですね。こちらの問診表に記入してください。</p> <p>B 1 : 保険証はありますか。</p> <p>A 1 : (記入事項について) ここには何を書くんですか。</p> <p>A 1 : (記入事項について) これはどういう意味ですか。</p>	<p>間投詞 あのう (呼び掛け)</p> <p>終助詞 ね (確認)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>格助詞 に (場所)</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>指示詞 こちら (場所)</p> <p>指示詞 ここ (場所)</p> <p>指示詞 何 (疑問) (種別)</p> <p>指示詞 これ (眼前指示)</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>副詞+なのです (説明)</p> <p>どう (疑問)</p>	<p>注目要求</p> <p>情報提供</p> <p>単独行為要求</p> <p>情報要求</p> <p>言い直し要求</p>	<p>あのう</p> <p>初めて</p> <p>初診</p> <p>こちら</p> <p>問診表</p> <p>保険証</p> <p>ここ</p> <p>何</p> <p>これ</p> <p>どういう</p> <p>意味</p>	○	○	○	○
<p>B 1 : どうしましたか。</p> <p>A 1 : 昨日から頭が痛いです。</p> <p>B 1 : 口を大きく開けてください。</p> <p>かぜですね。5日分の薬を出しておきます。</p>	<p>疑問詞 どう (方法)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 ね (?)</p> <p>格助詞 から (起点)</p> <p>格助詞 が (状態の対象)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>単独行為要求</p>	<p>どう</p> <p>する</p> <p>昨日</p> <p>頭 [体の部位]</p> <p>痛い</p>	○	○		

小分類	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
		0103120 ★ 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する	<p>病気への対処法・生活上の注意を尋ねる</p> <p>病気への対処法・生活上の注意を理解できる</p>	病院	医者	病気への対処法や生活上の注意点について質問したい
02 薬を利用する ●						
0201 処方せんを持って薬局へ行く						
		0201020 ★ 医療機関で処方せんをもらい、内容を確認する	<p>処方せんが何であるかを理解する</p> <p>処方せんを受け取り、指示を理解する</p>	<p>病院</p> <p>診療所</p>	<p>受付の人</p> <p>看護師</p>	医療機関で受け取った書類が何か分からないので、質問し、次にすべき行動を知る
0202 薬局・薬店を利用する						
		0202050 ★ 症状を説明し、薬を求める	<p>どんな症状があるかを説明することができる</p> <p>薬剤師等の質問に答えることができる</p> <p>どんな薬が欲しいか伝えることができる</p> <p>薬のラベルなどで確認ができる</p>	<p>薬局・薬店</p> <p>コンビニ</p>	<p>薬剤師</p> <p>販売員</p>	<p>症状を説明する</p> <p>必要な薬を買いたい</p>
0203 薬の説明を理解し、適切に利用する						
		0203070 ★ 薬剤師等の「効能、用法、注意」の説明を理解する	効能や用法についての説明を理解できる	薬局・薬店	薬剤師	薬を使う上で、効能・用法・注意を知りたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
B 2 : どうしましたか。 A 2 : 転んで、足首が痛いんです。 B 2 : ねんざですね。今日はお風呂に入らないでください。	格助詞 に (到着点) 格助詞 を (対象) 動詞テ形 (原因) 名詞修飾 の 動詞テ形+ください 動詞テ形+おく 取り立て助詞 は (提題) 動詞ナイ形+でください 助数詞 日分 接頭辞 お (美化語) い形容詞の語幹+く 形容詞普通形+の です (説明)		足首 [体の部位] 口 [体の部位] 大きい 開ける かぜ ～日分 薬 出す ねんざ 今日 (お)風呂 入る				
A 1 : お風呂に入っても大丈夫ですか。 B 1 : 今日はお風呂に入らないでください。 B 2 : 毎日湿布を貼り替えてください。 B 3 : 来週末来ててください。	接頭辞 お (美化語) 格助詞 に (到着点) 格助詞 を (対象) 終助詞 か (疑問) 接続助詞 ても (逆説仮定) 動詞テ形+ください 動詞ナイ形+でください 取り立て助詞 は (提題)	情報要求 単独行為要求	(お)風呂 入る 大丈夫だ 今日 毎日 湿布 張り替える 来週 また 来る	○	○		
B 1 : 薬が出ています。これは処方せんです。 A 1 : 処方せん? B 1 : はい、薬局でこれを出すと、薬が買えます。 A 1 : 薬局はどこにありますか。 B 1 : 薬局はこの病院の隣にあります。	終助詞 か (疑問) 格助詞 が 格助詞 で (場所) 格助詞 を (対象) 格助詞 が (状態の対象) 格助詞 に (場所) 取り立て助詞 は (提題) 辞書形+と (順接恒常条件) 動詞可能形 動詞テ形 いる (存在) 指示詞 これ (眼前指示) 指示詞 どこ (場所) (疑問) 連体詞 この (眼前指示) 名詞修飾 の はい (返答)	情報提供 情報要求 情報提供 情報要求 情報提供	薬 出る これ 処方せん はい 薬局 買う どこ ある 隣	○	○	○	
A 1 : 筋肉痛の薬が欲しいんですが。 B 1 : 貼り薬と塗り薬がありますが、どちらがいいですか。 A 1 : 貼り薬をください。	～んですが (言いさし) 指示詞 どちら (疑問) (選択) 格助詞 を (対象) 授受動詞 くださる	情報提供 情報要求 単独行為要求	筋肉痛 薬 欲しい 貼り薬 塗り薬 ある どちら いい ください	○	○	○	
B 1 : この薬は1日3回、食間 (／食前／食後) に飲んでください。	動詞テ形+ください	単独行為要求	薬	○	○	○	

小分類			能力記述	場面		
	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)		場所	相手	状況・動機
			不明な点について質問することができる 薬の表示などで確認ができる		販売員	
03 健康に気を付ける●						
0301 病気を予防する						
	0301090 ★ 流行性の病気についての情報を理解し適切に対処する	流行性の病気の予防方法を聞くことができる 回覧板や掲示を読んで理解することができる ニュースを聞いて情報を理解することができる	病院・医院 保健所 家庭	医師 看護師 保健所係員 友人 同僚	病気が流行している 予防の方法を知りたい	
0302 衛生管理をする						
	0302010 ★ 食品や飲料水の安全情報を理解する	食品や飲料水の安全について聞くことができる 表示やラベルなどで確認することができる	家庭 店	家族 店員 知人 友人	食品が安全か知りたい 飲料水が安全か知りたい	
04 事故に備え、対応する●						
0401 事故を回避する（各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険、感電注意、立入禁止等））						
	0401030 ★ 各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険、感電注意、立入禁止等）	標識や注意書きを読み取り、意味理解ができる 意味を理解し、それに応じた適切な行動が取れる	公園 建物内 道 神社・寺 学校 職場		適切な行動をとる 身の安全を図る マナーを守る	
0402 防犯対策（施錠等）を行う						
	0402030 ★ 有効な施錠の仕方について理解する	購入した鍵の説明書が理解できる 知人や友人に、疑問点を質問したり確認したりできる	自宅 職場	家族 知人 友人	身を守る 適切な行動を取る	
0403 防犯に対処する						
	0403020 ★ 警察（110番）に電話する	状況を明確に伝えることが出来る 警察官の質問や指示を理解し、適切な受け答えができる	自宅	警察官	緊急事態が発生する 身の安全を確保する 問題を解決する	

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : 食間？</p> <p>B 1 : 食事と食事の間（／食事の前／食事の後）に飲んでください。</p>	<p>～と～の間</p>	<p>情報要求</p>	<p>～日</p> <p>～回</p> <p>食前（／食前／食後）</p> <p>飲む</p> <p>食事</p> <p>間</p> <p>前</p> <p>後</p>				
<p>A 1 : インフルエンザのワクチン（予防接種）はどこで受けられますか。</p> <p>B 1 : 病院に予約すれば受けられます。</p>	<p>取り立て助詞 は（提題）</p> <p>指示詞 どこ（疑問）（場所）</p> <p>助動詞 られる（可能）</p> <p>終助詞 か（疑問）</p> <p>格助詞 に</p> <p>接続助詞 ば</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>インフルエンザ</p> <p>ワクチン（予防接種）</p> <p>どこ</p> <p>受ける</p> <p>病院</p> <p>予約</p>	○	○	○	
<p>A 1 : この漬物は、もう食べられませんか。</p> <p>B 1 : 賞味期限は一昨日ですが、大丈夫でしょう。</p> <p>A 1 : そうですか。</p> <p>B 1 : 消費期限でなく賞味期限だから、大丈夫でしょう。</p>	<p>指示詞 この</p> <p>助動詞 られる（可能）</p> <p>もう～ない</p> <p>終助詞 か（疑問）</p> <p>接続助詞 が</p> <p>助動詞未然形 だろ + 助動詞 う</p> <p>副詞 そう</p> <p>接続詞 だから</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>この</p> <p>漬物</p> <p>食べる</p> <p>賞味期限</p> <p>一昨日</p> <p>大丈夫</p> <p>消費期限</p>	○	○	○	
<p>A 1 : （立入禁止の標識を見て）これは、どういう意味ですか。</p> <p>B 1 : それは、ここに入ってはいけない、という意味ですよ。</p>	<p>終助詞 か（疑問）</p> <p>動詞テ形+はいけない（命令）</p> <p>という</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>意味</p> <p>入る</p> <p>ここ</p>	○	○	○	
<p>B 1 : 鍵を掛けてからこのチェーンをしてください。</p> <p>A 1 : はい。分かりました。</p>	<p>接続詞 から</p> <p>動詞テ形+ください</p>	<p>情報提供</p> <p>注目表示（同意）</p>	<p>鍵</p> <p>掛ける</p> <p>この</p> <p>チェーン</p> <p>する</p> <p>分かりました</p>	○	○		
<p>B 1 : 何がありましたか。事件ですか、事故ですか。</p> <p>A 1 : 事件です。泥棒が入ったんです。</p> <p>B 1 : いつですか。</p> <p>A 1 : 帰って来たら、鍵が開いていたんです。</p> <p>B 1 : なくなったものは、ありますか。</p> <p>A 1 : はい、10万ぐらい、お金を盗まれました。</p> <p>B 1 : そうですか。じゃ、あなたの名前と住所、それから電話番号を教えてください。</p>	<p>終助詞 か（疑問）</p> <p>疑問詞 どう</p> <p>疑問詞 いつ</p> <p>んです</p> <p>動詞語幹+られる（受身）</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>動詞テ形+きたら</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>泥棒</p> <p>入る</p> <p>帰る</p> <p>鍵</p> <p>開く</p> <p>お金</p> <p>なくなる</p>	○	○		

小分類	事例1 (上位項目)	事例2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
		0403040 ★ 近くの人に知らせる	隣人や近くの人に、状況説明ができる 起こったことを順序立てて説明ができる	自宅 路上 職場	近くの人	近くの人に助けを求めたい
0404	交通事故に対処する					
		0404020 ★ 救急車を要請する	交通事故の発生場所と状況を伝えることができる 自分の名前と電話番号を伝えることができる	路上	消防署の人	交通事故に遭い、けが人が出たため、救急車を要請したい
		0404070 ★ 近くの人に知らせる	交通事故に遭ったとき、通行人に状況を説明できる 通行人に支援を要請できる	路上	通行人	交通事故に遭い、通行人に支援を要請したい 交通事故を目撃し、通行人に対処を要請したい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
			盗む 名前 住所 電話 番号 教える				
A 1 : ちょっと、あの人を追いかけてください。 B 1 : え、どうしたんですか。 A 1 : バッグを取られたんです。	動詞テ形＋ください 動詞＋んです (説明) 動詞語幹＋れる／られる (受身)	注目要求 単独行為要求 (依頼) 情報要求 情報提供	ちょっと あの 人 追いかける どうしたんですか バッグ 取る	○	○		
A 1 : (119番に電話を掛ける) もしもし。 B 1 : 119番、〇〇消防署です。火事ですか、救急ですか。 A 1 : 救急です。交通事故で、妻が頭にけがをしました。 B 1 : どんな様子ですか。 A 1 : 出血はしていませんが、痛がっています。 B 1 : 場所はどこですか。(何区(市)何町、何番地ですか。) A 1 : 〇〇区(市)の△△公園の前です。 B 1 : あなたの名前と電話番号を教えてください。 A 1 : 名前は〇〇です。電話番号は090-123-456です。	終助詞 か(疑問) 格助詞 で(原因) 格助詞 が(主格) 格助詞 に(対象) 格助詞 を(対象) 接続助詞 と(並列) 取り立て助詞 は(提題) 名詞修飾 の 疑問詞 どんな(種類) 接続助詞 が(逆説) 指示詞 どこ(疑問)(場所) 動詞テ形＋ください 動詞テ形＋いる(継続) 形容詞語幹＋がる	儀礼／談話表示 儀礼(名のり) 情報要求 情報提供 情報要求 情報提供 情報要求 情報提供 情報要求／単独行為要求 情報提供	もしもし ～番 消防署 火事 救急 交通事故 妻 頭 けが する どんな 様子 出血 痛い 場所 どこ 区(市) 公園 前 あなた 名前 電話番号 教える	○	○		
A 1 : 助けてください。交通事故です。 B 1 : どうしたんですか。 A 1 : その横断歩道で、妻が車にはねられて、意識がないんです。 B 1 : 救急車を呼びますか。 A 1 : お願いします。 A 2 : 大変です。交通事故です。 B 2 : どうしたんですか。	終助詞 か(疑問) 格助詞 が 格助詞 で 格助詞 に 格助詞 が 格助詞 を 動詞テ形＋ください 普通形＋んです(説明) 動詞受身形 動詞テ形(原因) 終助詞 か(疑問) 格助詞 で(場所)	単独行為要求 情報要求 情報提供 注目表示(確認) 単独行為要求 注目要求 情報提供	助ける 交通事故 する そこ 横断歩道 妻 車 はねる 意識 救急車 呼ぶ お願いする 大変な 交通事故	○	○		

小分類	事例1 (上位項目)	事例2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
05	災害に備え、対応する●					
0501	避難場所・方法を確認する					
	0501020	★ 自治体広報、掲示、看板等を理解し、 現地を確認する	広報、掲示板等の説明を読んで理解する 避難場所の位置を地図（略図）で理解する 分からないことを人に質問して確認できる	家庭 町内の掲示場所 家の付近	家族 隣人	災害時に備えて避難場所の位置や行き方を確認したい
	0501030	★ 避難場所・方法を理解する・人に聞く	避難方法の注意書きを読んで理解できる 避難方法について人に質問して理解できる	家庭 町内の掲示場所 家の付近	家族 隣人	避難の方法を知りたい
0502	地震発生時に適切に行動する					
	0502010	☆ 地震について理解する				
	0502020	★ 身を守る	身の守り方について説明を読んで理解できる 身の守り方について人に質問して理解できる	家庭 家の付近 学校 職場	家族 隣人 友人 教師 同僚	地震の際どうするか知りたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 2 : その交差点で、車とバイクがぶつかったんです。</p> <p>B 2 : けが人は？</p> <p>A 2 : バイクの人は頭から出血しています。</p> <p>B 2 : 分かりました。すぐ救急と警察に電話しましょう。</p> <p>A 2 : お願いします。</p>	<p>格助詞 が (主語)</p> <p>格助詞 から</p> <p>格助詞 に</p> <p>接続助詞 と (並列)</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>動詞マス形+ましょう</p> <p>普通形+んです (説明)</p> <p>動詞テ形+いる (結果)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>注目表示 (同意)</p> <p>意思表示</p> <p>注目表示 (同意)</p>	<p>する</p> <p>交差点</p> <p>車</p> <p>バイク</p> <p>ぶつかる</p> <p>けが人</p> <p>人</p> <p>頭</p> <p>出血</p> <p>すぐ</p> <p>救急</p> <p>警察</p> <p>電話</p> <p>お願いする</p>				
<p>A 1 : 災害のときの避難場所が広報に書いてありましたが、「〇〇大学グラウンド」というのはどこですか。</p> <p>B 1 : 市役所のそばにある大きな運動場が、〇〇大学グラウンドですよ。</p>	<p>格助詞 が</p> <p>接続助詞 が</p> <p>形式名詞 の</p> <p>指示詞 どこ (疑問) (場所)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 よ</p> <p>格助詞 の</p> <p>格助詞 に</p> <p>動詞テ形+ある</p> <p>格助詞 と</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>災害</p> <p>とき</p> <p>避難場所</p> <p>広報</p> <p>書く</p> <p>大学</p> <p>グラウンド</p> <p>市役所</p> <p>そば</p> <p>大きな</p> <p>運動場</p>	○	○	○	
<p>A 1 : 地震や災害のときは、〇〇大学グラウンドに避難すればいいんですね。</p> <p>B 1 : ええ。でも、地震の揺れが収まるまでは外に出ないほうがいいですよ。</p> <p>A 1 : 何か落ちてきたり、崩れてきたりすると、危ないですね。</p> <p>B 1 : できれば近所の人とも声を掛け合って、一緒に行けるといいですね。</p>	<p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>接続助詞 ば</p> <p>終助詞 ね</p> <p>終助詞 よ</p> <p>接続助詞 と</p> <p>格助詞 や</p> <p>格助詞 の</p> <p>格助詞 に</p> <p>の+だ</p> <p>応答詞 ええ</p> <p>接続詞 でも</p> <p>格助詞 が</p> <p>副助詞 まで</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>副助詞 か</p> <p>動詞テ形+くる</p>	<p>同意要求</p> <p>注目表示</p> <p>単独行為要求</p> <p>情報提供</p>	<p>地震</p> <p>災害</p> <p>とき</p> <p>大学</p> <p>グラウンド</p> <p>避難</p> <p>揺れ</p> <p>収まる</p> <p>外</p> <p>出る</p> <p>落ちる</p> <p>危ない</p>	○	○	○	
<p>A 1 : 地震のときは、台所の火を消して、火事を防ぐことが一番ですか。</p> <p>B 1 : ええ。それと、ドアや窓など外に避難できる出口を作ることも大切ですね。</p> <p>A 2 : 夜中に地震がくると危ないので、寝室にタンスを置かないことにしました。</p> <p>B 2 : 昼間でも、倒れやすい家具のそばから離れないと、危ないですよ。</p>	<p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>格助詞 の</p> <p>格助詞 を</p> <p>格助詞 が</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>格助詞 に</p>	<p>情報要求</p> <p>注目表示</p> <p>情報提供</p> <p>単独行為要求</p>	<p>地震</p> <p>とき</p> <p>台所</p> <p>火</p> <p>消す</p> <p>火事</p>	○	○	○	

小分類	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
0503	台風発生時に適切に行動する					
	0503010 ☆ 台風について理解する					
	0503020 ★ 天気予報・台風情報に留意し理解する	新聞やラジオ・テレビの気象情報を理解できる 台風について人に質問して理解できる	家庭 家の付近 学校 職場	家族 隣人 友人 教師 同僚	台風の情報を知りたい	
0504	火災発生時に適切に行動する					
	0504050 ★ 消防・救急(119番)や警察(110番)に電話する	119番に電話を掛けることができる 火事の発生場所と状況を伝えることができる 自分の名前と電話番号を伝えることができる	家庭 職場 路上	消防署の人	火事が発生したことを知らせ、消防車を要請したい	

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
	副助詞 も 終助詞 ね 接続助詞 と 接続助詞 ので 副助詞 でも 格助詞 から 終助詞 よ 応答詞 ええ 格助詞 と 格助詞 や		防ぐ 一番 ドア 窓 外 避難 出口 作る 大切 夜中 危ない 寝室 タンス 置く 屋間 倒れる 家具 そば 離れる				
A1: テレビで台風が来ると言っていました、今夜来るんですか。 B1: 明日の午前中に暴風域になるそうです。外出しないほうがいいですよ。	格助詞 で 接続助詞 が 格助詞 と 動詞テ形+いる 接続助詞 が 指示詞 か (疑問) 格助詞 に 助動詞 そうだ 終助詞 よ	情報要求 情報提供 単独行為要求	テレビ 台風 来る 言う 今夜 明日 午前中 暴風域 外出する	○	○	○	
A1: (119番に電話を掛ける) もしもし。 B1: 119番、〇〇消防署です。火事ですか、救急ですか。 A1: 火事です。 B1: 場所はどこですか。(何区(市)何町, 何番地ですか。) A1: 〇市△町3丁目の85番です。 B1: 何が燃えていますか。 A1: ラーメン屋から火が出ています。 B1: 分かりました。すぐ出動します。あなたの名前と電話番号を教えてください。 A1: 名前は〇〇です。電話番号は090-123-456です。	終助詞 か (疑問) 格助詞 が (主語) 格助詞 から (起点) 格助詞 と (並列) 格助詞 を (対象) 取り立て助詞 は (提題) 動詞テ形+ください 名詞修飾 の 指示詞 何 (疑問)	儀礼/談話表示 儀礼(名のり) 情報要求 情報提供 情報要求 情報提供 情報要求 注目表示 意思表示 情報要求 情報提供	もしもし ～番 消防署 火事 救急 場所 区(市) 町 ～番地 ～丁目 番 何 燃える ラーメン屋 火 出る 分かる すぐ 出動 あなた 名前 電話番号 教える	○	○		

小分類	能力記述	場面		
		場所	相手	状況・動機
事例1 (上位項目)				
事例2 (下位項目)				
06 住居を確保する●				
0601 住居を探す				
0601060 ★ 不動産業者に相談する	住居について希望や条件を伝えることができる 不動産業者の説明を聞いて理解できる 不動産の情報を読んで理解できる	不動産業者 物件の現地	不動産業者	住居を見付けたい 不動産の情報を得たい
0601090 ★ 居住する地域を選択する	不動産の情報を読んで理解できる 知人や友人から必要な情報を得ることができる	不動産業者 自宅 職場	不動産業者 家族 友人	居住地を決めたい 居住希望地域の情報を得たい
0602 契約する				
0602040 ★ 賃貸契約をする	契約書の内容を読んで理解できる 契約に必要な書類をそろえることができる 契約に関する疑問点を質問できる	不動産会社	不動産業者	賃貸契約をしたい
0603 引越しをする				
0603070 ★ 引越し業者に依頼する	一定の条件を示して、依頼する事項を正しく伝えることができる 依頼事項に関する業者の返答が理解できる	自宅 (電話) 引越し業者の店 (対面)	引越し業者	引越しの予定がある
0603080 ★ 必要な手続きを行う	手続きに必要な書類について聞くことができる 係員の質問に答えることができる 転入届の手続きをすることができる	区役所 自宅 (電話)	役所の係員	転入届の手続きをしたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : 一人用のアパートで、家賃5万円ぐらいのところはありませんか。</p> <p>B 1 : これはどうですか。木造ですが、日当たりはいいですよ。</p> <p>A 1 : 駅からは遠いですか。</p> <p>B 1 : 歩いて20分ぐらいですね。</p>	<p>格助詞 の</p> <p>格助詞 で</p> <p>取り立て助詞 は(提題)</p> <p>終助詞 か(疑問)</p> <p>指示詞 どう(疑問)</p> <p>接続助詞 が(逆接)</p> <p>終助詞 よ</p> <p>終助詞 ね</p>	<p>情報要求</p> <p>単独行為要求</p> <p>情報提供</p>		○	○		
<p>B 1 : この地域は、近くに大きな公園がありますよ。</p> <p>A 1 : いいですね。じゃ、この辺で探します。</p>	<p>形容詞ク形+に</p> <p>終助詞 よ(主張)</p> <p>終助詞 ね(確認)</p> <p>格助詞 で(場所)</p>	<p>情報提供</p> <p>意思表示</p> <p>談話表示</p> <p>情報提供</p>	<p>この</p> <p>地域</p> <p>近く</p> <p>大きな</p> <p>公園</p> <p>ある</p> <p>いいですね</p> <p>じゃ</p> <p>この辺</p> <p>探す</p>	○	○		
<p>A 1 : この部屋に決めました。</p> <p>B 1 : じゃ、この契約書に必要事項を記入してください。</p> <p>A 1 : はい。</p>	<p>格助詞 に(到着点)</p> <p>格助詞 に(到着点)</p> <p>格助詞 を(対象)</p> <p>動詞テ形+ください</p>	<p>情報提供</p> <p>談話表示</p> <p>単独行為要求</p> <p>注目表示(同意)</p>	<p>この</p> <p>部屋</p> <p>決める</p> <p>じゃ</p> <p>この</p> <p>契約書</p> <p>必要事項</p> <p>記入する</p>	○	○	○	○
<p>B 1 : ○○引越しセンターでございます。</p> <p>A 1 : 引越しをお願いしたいんですが…。</p> <p>B 1 : いつ頃でしょうか。</p> <p>A 1 : 来月3日の土曜日が、いいんですが…。</p> <p>B 1 : はい、分かりました。現在の御住所と、お引越し先の御住所をお願いします。</p> <p>A 1 : 今の住所は、台東区本町…で、引越し先は、台東区三咲町…です。</p> <p>B 1 : お荷物は、どれぐらいありますか。</p> <p>A 1 : ダンボールが6箱ぐらいと、あとタンス、机といす、本箱、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、それから自転車一台です。</p>	<p>疑問詞 いつ</p> <p>疑問詞 どれぐらい</p> <p>んですが…(依頼)</p> <p>名詞+でございます(丁寧語)</p> <p>動詞マス形+たいんですが…(依頼)</p> <p>接頭辞 御(美化語)</p> <p>接頭辞 お(美化語)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>引越しセンター</p> <p>いつごろ</p> <p>現在</p> <p>来月</p> <p>住所</p> <p>荷物</p> <p>段ボール</p> <p>タンス</p> <p>机</p> <p>いす</p> <p>本箱</p> <p>テレビ</p> <p>冷蔵庫</p> <p>洗濯機</p> <p>自転車</p>	○	○		
<p>A 1 : 引越しの届けを出したいんですが。</p> <p>B 1 : 引越しから14日以内に、区役所の外国人登録窓口に来て手続きをしてください。</p> <p>A 1 : 何を持って行けばいいですか。</p>	<p>名詞修飾 の</p> <p>格助詞 を</p> <p>助動詞 たい</p>	<p>意思表示</p> <p>単独行為要求</p> <p>情報要求</p>	<p>引越し</p> <p>届け</p> <p>出す</p>	○	○	○	○

小分類	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
07 住居を管理する●						
0701 電気・ガス・水道等の使用を開始する						
		0701010 ☆ 開始手続きについて理解する				
		0701090 ★ 申し込みをする	電話で必要事項を伝えることができる 案内書の内容を読んで理解できる	自宅	業者	電気、ガス、水道を使えるようにしたい
08 物品購入・サービスを利用する●						
0801 対面販売で購入する						
		0801020 ★ 必要な品物を扱う店等を探す	知人や友人に店の場所を聞くことができる 知人や友人にどんな店か聞くことができる 電話帳で店を特定することができる 新聞の広告を理解することができる	家庭 職場 学校	家族 友人 知人 同僚 販売員 見知らぬ人	必要なものをどんな店で購入できるか尋ねる 店の所在地や行き方を尋ねる 電話帳を使って店の電話番号を知る 新聞広告から店の場所や行き方を尋ねる
		0801030 ☆ 目的によって店舗の種類を使い分けられることを知る				
		0801040 ★ 販売しているところを探す	販売しているところを聞くことができる 店の名前や店の種類が分かる	家庭 職場 学校	家族 友人 知人 同僚 販売員 見知らぬ人	店の種類や店舗の特徴(個人商店、量販店など)を尋ねる
		0801050 ★ デパート、スーパーマーケット、コンビニ、電器店、書店等で買い物をする	買いたい物を買うことができる	店	販売員	買いたい物を選んで購入する
		0801060 ★ 店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す	買いたい物がどこにあるか聞くことができる 商品名を言うことができる	店	販売員	買いたい物がどこにあるか尋ねる 買いたい物の商品名を伝える

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
B 1 : 外国人登録証明書と旅券を持ってきてください。	の+だ 接続助詞 が 格助詞 から 格助詞 に 動詞テ形+ください 接続助詞 ば 動詞テ形+いく 終助詞 か (疑問) 格助詞 と 動詞テ形+くる		日 以内 区役所 外国人登録 窓口 来る 手続き 何 持っていく ～ばいい 証明書 旅券				
A 1 : 引越してきたので、ガスの開栓をお願いします。 B 1 : お客様のお名前、御住所とお客様番号をお願いします。 A 1 : え、お客様番号? B 1 : お客様番号は、郵便受けに入っている御案内の葉書に書いてあります。	動詞テ形+くる 接続助詞 ので (理由) 格助詞 を (対象) 接頭辞 お+動詞マス形+します 接頭辞 お (尊敬語) 取り立て助詞 は (提題) 動詞+名詞 (連体修飾) 格助詞 に (到達点) 動詞テ形+ある	情報提供 単独行為要求 単独行為要求 言いなおし要求 情報提供	引越す ガス 開栓 お願いします お客様 名前 住所 番号 郵便受け 入る 案内 葉書 書く	○	○		
A 1 : ○○はどこで売っていますか。 B 1 : ○○は△△で売っています。 A 2 : ○○はどんな店で売っていますか。 B 2 : ○○は△△で売っています。	終助詞 か (疑問) 指示詞 どこ (疑問) (場所) 指示詞 どんな (疑問) (種類) 格助詞 で (場所) 動詞テ形+いる	情報要求 情報提供	[商品名] どこ どんな 売る	○	○	○	
A 1 : ○○はどこで売っていますか。 B 1 : ○○は△△で売っています。 A 2 : ○○はどんな店で売っていますか。 B 2 : ○○は△△で売っています。 A 3 : ○○の店はどこにありますか。 B 3 : ○○は△△で売っています。	終助詞 か (疑問) 指示詞 どんな (疑問) (種類) 指示詞 どこ (疑問) (場所) 格助詞 で (場所) 動詞テ形+いる ある (存在) マス形 格助詞 に (場所) 動詞マス形+ます	情報要求 情報提供	[商品名] どこ 売る ある	○	○		
B 1 : いらっしゃいませ。 A 1 : これ、ください。 B 1 : はい。 B 2 : いらっしゃいませ。 A 2 : これ、ください。 B 2 : かしこまりました。	指示詞 これ (眼前指示) 授受動詞 くださる はい (返答)	関係作り・儀礼 単独行為要求 (依頼) 承認の注目表示	いらっしゃいませ これ ください はい かしこまりました	○	○		
A 1 : ○○ (コーヒー、薬) はどこにありますか。 B 1 : あちらにあります。 A 2 : ○○ (コーヒー、薬) はどこにありますか。	指示詞 どこ (疑問) (場所) 指示詞 あちら (方向) 格助詞 に (場所) ある (存在)	情報要求 情報提供	[商品名] [場所] (例 : 2階) ある	○	○	○	

小分類			場面		
	事例 1 (上位項目)	能力記述	場所	相手	状況・動機
	事例 2 (下位項目)				
	0801080 ★ 売り場を尋ねる	売り場がどこにあるか聞くことができる	店	販売員	売り場の位置を尋ねる 売り場の位置を確認したい
	0801100 ★ 店員に商品について尋ねる	希望のサイズを伝えることができる 希望の量を伝えることができる 希望の大きさを伝えることができる 希望の形や特徴を伝えることができる	店	販売員	買いたい物の大きさを伝えたい 買いたい物の数を伝えたい 買いたい物の大きさを伝えたい 買いたい物の形状を表現したい
	0801130 ★ 値段を知る	商品の値札を見て、値段を理解することができる 商品の値札を見て、税込みの値段かどうかを理解することができる	デパート スーパーマーケット		商品の値段を知りたい 商品の値札に書かれた値段が消費税込みの値段かどうかを知りたい
	0801140 ★ 商品の機能や値段を尋ねる	商品の機能を探ることができる 商品の値段を探ることができる	靴屋 デパート	店員	マラソンをするのに適当な運動靴を買いたい
	0801150 ★ 商品の表示を読む	食品に書かれた材料、産地、賞味期限などを読み取ることができる	スーパーマーケット		簡単に作れる味噌汁を買いたい 魚料理を作りたいので、材料の魚を買いたい
	0801160 ★ 値段・税率を計算する	商品の消費税を確認することができる	デパート 洋服屋	店員	スーツを買いにデパートへ行く 気に入ったスーツの値段を確認する

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>B 2 : 2階にあります。</p> <p>A 1 : 食品売り場はどこですか。</p> <p>B 1 : 地下です。</p> <p>A 2 : 食品売り場はどこですか。</p> <p>B 2 : 2階にあります。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>指示詞 (疑問 (場所))</p> <p>格助詞 に (場所)</p> <p>動詞 ある (存在)</p> <p>名詞 (指示詞) + です</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>食品売り場</p> <p>[場所] (例 : 2階)</p> <p>地下</p> <p>ある</p>	○	○		
<p>A 1 : ○○ (売っているかどうか) がありますか。</p> <p>A 2 : 小さい (異なるサイズ) がありますか。</p> <p>A 3 : 安い (異なる値段) がありますか。</p> <p>B 1 : すみません。扱っておりませんが。</p> <p>B 2 : 今、切らしておりますが。</p>	<p>動詞 ある (存在)</p> <p>形容詞</p> <p>形式名詞 の</p> <p>動詞マス形</p> <p>動詞テ形 + おります</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p>	<p>情報要求</p> <p>否定の注目表示</p>	<p>[形容詞, 形状・性質]</p> <p>扱う</p> <p>切らす</p>	○	○		
<p>【説明 : 買い物をするときには、商品の値段を確認しましょう。】</p> <p>例 1 : 品名 タオルケット 価格 ¥4,000</p> <p>例 2 : 品名 即席中華めん 328円 (税込価格)</p>	<p>連体修飾 とき</p> <p>動詞マス形 + ましょう</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>名詞修飾 の</p>		<p>買い物</p> <p>する</p> <p>とき</p> <p>確認する</p> <p>～円</p> <p>例</p> <p>¥</p> <p>品名</p> <p>即席</p> <p>商品</p> <p>値段</p> <p>タオルケット</p> <p>中華めん</p> <p>価格</p> <p>税込</p>				○
<p>A 1 : マラソン用の運動靴はどれがいいですか。</p> <p>B 1 : これはいかがですか。軽くていいですよ。</p> <p>A 1 : 履きやすいですね。これはいくらですか。</p> <p>B 1 : 9,000円です。</p> <p>A 1 : じゃ、これをください。</p>	<p>連体修飾 ～用 (使用目的)</p> <p>格助詞 が (総記)</p> <p>形容詞テ形</p> <p>動詞マス形 + 形容詞やすい</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 よ (主張)</p> <p>終助詞 ね (確認)</p> <p>名詞, 形容詞 + です</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>名詞修飾 の</p>	<p>情報要求</p> <p>単独行為要求 (勧告)</p> <p>意思表示</p> <p>情報提供</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p>	<p>マラソン</p> <p>～用</p> <p>運動靴</p> <p>どれ</p> <p>いかが</p> <p>いくら</p> <p>軽い</p> <p>履く</p> <p>～やすい</p> <p>これ</p> <p>じゃ</p> <p>いい</p>	○	○		
<p>【説明 : 食品には材料、賞味期限、産地などが書かれています。】</p> <p>例 1 : 名称-即席みそ汁, 原材料-米みそ わかめ 食塩 砂糖, 賞味期限-2010.1.22</p> <p>例 2 : ぶり-長崎 628円 (税込) 消費期限-2009.10.21 加工日-2009.10.19</p>	<p>格助詞 に (場所)</p> <p>副助詞 など</p> <p>格助詞 が (叙述)</p> <p>動詞受身形</p> <p>動詞テ形 + いる</p>		<p>食品</p> <p>材料</p> <p>賞味期限</p> <p>消費期限</p> <p>原材料</p> <p>ぶり</p> <p>名称</p> <p>わかめ</p> <p>加工</p> <p>食塩</p> <p>日</p> <p>みそ汁</p> <p>砂糖</p> <p>即席</p> <p>産地</p> <p>米みそ</p> <p>長崎</p>				○
<p>A 1 : このスーツはいくらですか。</p> <p>B 1 : こちらは39,900円です。</p> <p>A 1 : 税込みですか。</p> <p>B 1 : はい、5%の消費税が含まれています。</p>	<p>動詞受身形</p> <p>動詞テ形 + いる</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>はい (返答)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>スーツ</p> <p>いくら</p> <p>～円</p> <p>税込み</p> <p>～% (パーセント)</p> <p>消費税</p> <p>含む</p> <p>この</p> <p>こちら</p>	○	○		

小分類	場面				
	事例 1 (上位項目)	能力記述	場所	相手	状況・動機
	0801190 ★ 試着を申し出る	店員を呼ぶことができる 試着を申し出ることができる	デパート	店員	買いたい衣服が身体に合うか試着をしたい
	0801200 ★ 色違いのものを頼む	好きな色の商品を選ぶことができる	デパート	店員	商品の形は気に入ったが、色が好みではなかった
	0801210 ★ サイズの変更を申し出る	自分に合うサイズの商品を選ぶことができる	デパート	店員	試着した服が自分のサイズと合わないので、他のサイズの服に取り替えたい
	0801220 ★ ポイントカードや割引券を利用する	ポイントカードや割引券の利用可否について質問することができる 必要に応じてポイントカードや割引券を使って買い物ができる	店 デパート スーパーマーケット	店員	割引券の利用可否を尋ねる 利用方法を尋ねる
	0801230 ★ クレジットカードを利用する	クレジットカードの利用可否について質問することができる 必要に応じてクレジットカードを使って買い物ができる クレジットカードの利用方法についての質問に答えることができる	店 デパート	店員	クレジットカードを利用して買い物をする
	0801240 ★ 必要なものを選んで購入する	必要なものを選んで購入できる	店 デパート	店員	必要なものを選ぶ購入する
	0801250 ★ 支払う	支払いをすることができる	店 デパート スーパーマーケット	店員	代金を支払う

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
A1: すみません。これを着てみてもいいですか。 B1: はい、御試着ですね。こちらでどうぞ。	格助詞 を(対象) 動詞テ形+みる 動詞テ形+もいい 終助詞 か(疑問) 接頭辞 御(尊敬語) 終助詞 ね(確認) 格助詞 で(場所)	注目要求 同意要求 単独行為要求(勧告)	すみません これ 着る はい 試着 こちら どうぞ	○	○		
A1: すみません。ほかの色はありますか。 B1: はい。紺とベージュがございます。 A1: じゃ、見せてください。 B1: 今お持ちします。こちらでございます。	動詞テ形+ください お+動詞マス形+します(謙譲語I) 動詞テ形+ございます(ある, です) 終助詞 か(疑問) 動詞テ形+ください	情報要求 情報提供 単独行為要求(依頼) 注目表示(承認) 情報提供	ほか 色 ある はい ベージュ こちら 今 持つ 見せる すみません じゃ 紺	○	○		
B1: お客様、いかがですか。 A1: ちょっと小さいです。もっと大きいサイズはありますか。 B1: はい。少々お待ちください。こちらは13号です。 A1: ちょうどいいです。	接頭辞 お(尊敬語) お+動詞マス形+ください(尊敬語) 名詞+です 終助詞 か(疑問) 取り立て助詞 は(提題)	情報要求 意志表示 情報要求 注目表示(同意) 単独行為要求(依頼) 情報提供 注目表示(感想)	客 いかが ちょっと 小さい 大きい ～号 サイズ ちょうど いい 少々 ある こちら 待つ 様 もっと	○	○		
A1: すみません、この割引券、使えますか。 B1: はい、御利用になれます。店員に渡してください。 A2: すみません、ポイントカードを持っているんですが。 B2: はい、ではハンコを押しますので。	動詞可能形 動詞マス形+ます 接頭辞 御(尊敬語) 格助詞 に(目標) 動詞の尊敬語 御+利用+になる 動詞可能形 れる 接続助詞 ので	情報要求 注目表示(確認) 単独行為要求(依頼) 注目要求 情報要求 注目表示(確認) 単独行為要求(依頼)	割引券 利用 店員 ポイントカード ハンコ	○	○		
A1: すみません、クレジットカードを使いたいです。 B1: はい、こちらのカードでしたらお使いになれますが。 A1: では、〇〇カードをお願いします。 B1: お支払いは何回にいたしましょうか。 A1: 1回(2回・ボーナス一括払い)をお願いします。 B1: こちらにサインをお願いします。 暗証番号を押していただけませんか。 こちらお客様のお控えです。ありがとうございました。	動詞マス形+形容詞 たい 接続助詞 たら、が 格助詞 で 動詞テ形+いただく 動詞可能形 接頭辞 お(美化語)	注目要求 情報要求 注目表示(確認) 情報提供 単独行為要求(依頼) 情報要求 単独行為要求(依頼) 情報提供 儀礼(感謝)	クレジットカード 支払い ～払い ボーナス一括払い サイン 暗証番号 控え	○	○	○	
A1: すみません、そのカバンを見せてください。 B1: どれですか。 A1: その赤いカバンです。 B1: どうぞ。 A1: じゃ、これをください。	動詞テ形+ください 指示詞 形容詞+名詞(連体修飾) 終助詞 か(疑問)	注目要求 単独行為要求(依頼) 情報要求 情報提供 単独行為要求(依頼)	(商品の名前) 色	○	○		
A1: すみません、いくらですか。 B1: 1,800円です。 A1: はい。[10,000円札を渡す。] B1: じゃ、8,200円のおつりです。どうもありがとうございました。	終助詞 か(疑問) 名詞+です	注目要求 情報要求 情報提供 儀礼(感謝)	いくら おつり	○	○		

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : すみません、サイズが合わなかったので交換していただけますか。</p> <p>B 1 : Lサイズに交換ですね。レシートをお持ちですか。</p> <p>A 1 : はい。</p> <p>B 1 : では、こちらLサイズになります。</p> <p>A 1 : すみません。どうもありがとうございました。</p>	<p>動詞テ形+いただく (授受動詞)</p> <p>お+動詞マス形+です (尊敬語)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 ね (確認)</p> <p>名詞+になる (「です」と同義)</p>	<p>注目要求</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>情報提供</p> <p>儀礼 (感謝)</p>	<p>サイズが合う</p> <p>色が気に入る</p> <p>Sサイズ</p> <p>Mサイズ</p> <p>Lサイズ</p> <p>LLサイズ</p> <p>レシート</p>	○	○		
<p>A 1 : すみません、これと同じ靴で、28センチのありますか。</p> <p>B 1 : 申し訳ありません。28センチのものは、お取り寄せになるのですが。</p> <p>A 1 : どれくらいかかりますか。</p> <p>B 1 : 1週間ほどかかると思います。よろしいでしょうか。</p> <p>A 1 : はい、ではお願いします。</p>	<p>形式名詞 の</p> <p>お+動詞マス形+になる (尊敬語)</p> <p>副助詞 ぐらい</p> <p>副助詞 ほど</p>	<p>注目要求</p> <p>情報要求</p> <p>儀礼 (陳謝)</p> <p>情報提供</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p>	<p>申し訳ありません</p> <p>取り寄せ</p> <p>どれくらいかかる</p>	○	○		
<p>A 1 : 「セット」って何ですか。</p> <p>B 1 : お好きなケーキとお飲み物を合わせて500円というサービスです。</p> <p>A 2 : この600円の「今日のランチ」は何ですか。</p> <p>B 2 : 生姜焼きです。ここに書いてあるお飲物を100円で付けられます。</p>	<p>複合副助詞 という</p> <p>接頭辞 お (尊敬語)</p> <p>格助詞 で</p> <p>動詞テ形+ある</p> <p>連体修飾</p> <p>動詞可能形 られ</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>セット</p> <p>サービス</p> <p>飲食物の名前</p> <p>ランチ</p>	○	○		
<p>A 1 : ○○を食べたいのですが、近くのいいお店を教えてください。</p> <p>B 1 : ああ、それなら△△がいいですよ。</p>	<p>動詞マス形+形容詞 たい</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>応答詞 ああ (相手の質問内容の理解示し)</p> <p>接続詞 それなら</p> <p>名詞+格助詞 が+いい (勧告)</p>	<p>意志表示</p> <p>情報要求</p> <p>談話表示</p> <p>単独行為要求 (勧告)</p>	<p>食べる</p> <p>ですが</p> <p>近く</p> <p>いい</p> <p>お店</p> <p>教える</p> <p>ください</p> <p>あー</p> <p>それなら</p> <p>いいですよ</p>	○	○		
<p>B 1 : ○○寿司でございます。</p> <p>A 1 : あ、予約、お願いしたいんですけど。</p> <p>B 1 : かしこまりました。本日でしょか。</p> <p>A 1 : はい。6時半から、6人なんです。</p> <p>B 1 : 恐れ入ります。本日、夕方ですと御予約は満席でして、カウンター一席だけになっちゃうんですが。</p> <p>A 1 : そうですか。じゃあ、また…。</p> <p>B 1 : 申し訳ありません。また、今度お待ちしております。</p> <p>A 1 : はい。失礼します。</p> <p>B 1 : 毎度、ありがとうございます。</p> <p>B 2 : ○○寿司でございます。</p> <p>A 2 : あ、予約、お願いしたいんですけど。</p>	<p>名詞+でございます (丁寧語)</p> <p>動詞マス形+形容詞 たい</p> <p>接続助詞 けど けれども (言いさし)</p> <p>応答詞 かしこまりました (謙讓語 II)</p> <p>名詞+でしょうか (質問)</p> <p>助数詞 人</p> <p>複合接続助詞 なんです (問いかけ)</p> <p>接頭辞 御 (尊敬)</p> <p>動詞マス形+ちゃう/てしまう (完了相、遺憾のムード形式)</p> <p>動詞/形容詞辞書形+んです (説明)</p> <p>会話中断のあいさつ じゃあ、また</p> <p>動詞テ形+おります (動作の継続: 謙讓語 I)</p> <p>お+動詞マス形+する/できる (謙讓語 I)</p> <p>動詞ナイ形+せ/させていただく (許可求め謙讓語 I)</p>	<p>儀礼 (あいさつ)</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目表示 (同意)</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>儀礼 (陳謝)</p> <p>情報提供</p> <p>談話表示</p> <p>儀礼 (陳謝)</p> <p>意志表示</p> <p>儀礼 (あいさつ)</p> <p>儀礼 (あいさつ)</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p>	<p>～寿司(業種を示す店名の稿本部分)</p> <p>予約</p> <p>お願いする</p> <p>本日</p> <p>はい</p> <p>～時半</p> <p>6時30分</p> <p>18時30分から</p> <p>～人</p> <p>～名様</p> <p>恐れ入ります</p> <p>夕方</p> <p>と</p> <p>予約</p> <p>満席</p> <p>で</p> <p>カウンター一席</p> <p>だけ</p> <p>に</p> <p>なる</p> <p>そうですか</p> <p>じゃあまた</p> <p>申し訳ありません</p> <p>また</p> <p>今度</p> <p>待つ</p> <p>失礼します</p> <p>(毎度、)ありがとうございます</p> <p>いえ</p> <p>明日</p>	○	○		

小分類	能力記述	場面		
		場所	相手	状況・動機
事例 1 (上位項目)				
事例 2 (下位項目)				
0802060 ★ 店員と話す	状況に応じて店員と話す内容を理解する 店員との応答ができる	飲食店	店員	予約がしてある飲食店への来店時、店員に対応を依頼する
0802080 ★ 店で人数や禁煙喫煙などの希望を伝える	希望の内容と店による許諾可能性を理解する 希望の内容を適切に伝えることができる 希望の内容についての諾否説明が理解できる	飲食店	店員	飲食店への来店時、条件を示して席への案内を依頼する
0802100 ★ メニューを読む	メニューの種類を理解する メニューの情報を理解する (不明な点は店員等に質問できる)	飲食店		メニューを見て知るべき情報内容を把握する
0802120 ★ メニューを選んで注文する	メニューの種類を理解する メニューの情報を理解する	飲食店	店員	店員に条件を提示し、料理の一部変更を依頼し、料理を注文する

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>B2: かしこまりました。本日でしょか。 A2: いえ。明日なんですが。 B2: 明日の夕方ですか。</p> <p>A2: 夕方の6時半から、6人。 B2: かしこまりました。6時半から、6名様。お取りできます。 A2: ああ、そう。 B2: 当店は全席禁煙とさせていただきます。おたばこは店内の喫煙コーナーでお願いしておりますが、よろしいでしょうか。</p> <p>A2: ああ、はい。その方がいいですね。 B2: では、お客様。お名前は、どちら様でお取りいたしますでしょうか。 A2: あ、△△をお願いします。 B2: かしこまりました。△△様で、明日××日18時30分、6名様ということで、承りました。ありがとうございます。特に、お料理は。</p> <p>A2: それは、行ったときをお願いします。 B2: はっ。かしこまりました。 A2: はい。じゃ、よろしく。 B2: お待ちしております。毎度、ありがとうございます。</p>	<p>接頭辞 お (美化語) 格助詞 で お+動詞マス形+いたします (謙譲語 I) 動詞マス形+ましようか (指示依頼) 承る (謙譲語 I)</p>	<p>注目表示 (同意) 注目表示 (否定) 情報提供 情報要求 注目表示 (承認) 情報提供 談話提示 同意要求 単独行為要求 (依頼) 注目表示 (確認)</p>	<p>取る ああ そう 当店は全席禁煙 たばこ店内の喫煙コーナー お願いする よろしいです その方がいいね お客様どちら様で承るとき よろしく</p>				
<p>B1: いらっしゃいませ。</p> <p>A1: あ、予約していました〇〇ですけど。 B1: 毎度ありがとうございます。〇〇様、6時30分から、6名様で承っております。 A1: はい。</p>	<p>動詞テ形+いる (結果の存続) 接続助詞 けど (言いさし) 承る (謙譲語 I) 格助詞 から (基点) 動詞テ形+おります (謙譲語 I) 助数詞 ~名様 (尊敬語) 接尾辞 ~様 (尊敬語)</p>	<p>儀礼 (あいさつ) 情報提供 儀礼 (感謝) 注目表示 (確認)</p>	<p>いらっしゃいませ 〇〇(名前)です あ 予約する 毎度ありがとうございます さま 6時30分 ~名 はい</p>	○	○		
<p>A1: 後から二人来て、みんなで6人です。禁煙席でお願いします。</p> <p>B1: 当店は全席禁煙とさせていただきます。おたばこは店内の喫煙コーナーでお願いしておりますが、よろしいでしょうか。 A1: はい。分かりました。</p>	<p>動詞テ形 格助詞 で 接頭辞 当 (謙譲語 II)</p>	<p>情報提供 単独行為要求 (依頼) 注目表示 (確認) 注目表示 (同意)</p>	<p>後 から 二人 来る みんな で ~人 です 禁煙席 で お願いする ます はい 当店は全席禁煙とおたばこ喫煙コーナーで分かる た</p>	○	○		
<p>[メニューの表記例] メニュー／お品書き ランチ(／昼食)メニュー／ディナー／本日(今週／料理長)のおすすめ お料理／お飲物(／ドリンク)／コース(それぞれのコース名: 例「おまかせコース」) 具体的な品名・番号・記号</p>	<p>接頭辞 お (美化語)</p>					○	
<p>B1: こちら生ビールでございます。それと、ウーロン茶ですね。 A1: そっちをお願いします。</p>	<p>名詞+でございます (丁寧語) 終助詞 ね (確認)</p>	<p>情報提供 情報要求</p>	<p>こちら 生ビール</p>	○	○		

小分類	能力記述	場面		
		場所	相手	状況・動機
事例1 (上位項目)	(不明な点は店員等に質問できる)			
事例2 (下位項目)				
0802140 ★ 食券を買う	食券により購入するシステムを理解する 必要なものを選んで券売機を利用できる	飲食店	(券売機)	券売機やその周辺に示されている情報を理解し、自動券売機で食べる物を選んで食券を購入する
0802170 ★ 追加の注文をする	依頼表現を伝えることができる 依頼に応えることができる	レストラン	ウェイター	もう少し食べたい
0802190 ★ 支払いをする	支払いの意思を伝えることができる 支払いの方法を選ぶことができる	レストラン	ウェイター	食事後に支払いの方法を知りたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>B 1 : はい。お料理はお決まりになりましたでしょうか。</p> <p>A 1 : ええと、このお任せコース4,000円で、一人、肉を食べないのがあるんですけど…。</p> <p>B 1 : 鶏肉もだめでしょうか。</p> <p>A 1 : はい。鶏肉もだめなんだよね。</p> <p>B 1 : そうですか。一品だけ鶏つくねのお料理がございますので、何か別のものに変えさせていただきます。</p> <p>A 1 : 悪いね。</p> <p>B 1 : いえ、工夫させていただきます。</p>	<p>接頭辞 お (美化語)</p> <p>お+動詞マス形+になる (尊敬語)</p> <p>動詞辞書形+んです (説明)</p> <p>接続詞 けど けれども (言いさし)</p> <p>動詞ナイ形+せ/させていただきます (許可求め謙譲語 I)</p>	<p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目表示 (同意)</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>同意要求</p> <p>儀礼 (陳謝)</p> <p>意志表示</p>	<p>で</p> <p>ございます</p> <p>それと</p> <p>ウーロン茶</p> <p>です</p> <p>ね</p> <p>そっちに</p> <p>お願いします</p> <p>ます</p> <p>はい</p> <p>お料理</p> <p>は</p> <p>たか</p> <p>ええと</p> <p>この</p> <p>任せる</p> <p>コース</p> <p>~円</p> <p>で</p> <p>一人</p> <p>肉を</p> <p>食べない</p> <p>の</p> <p>が</p> <p>いる</p> <p>鶏肉</p> <p>も</p> <p>だめだ</p> <p>よね</p> <p>そうですか</p> <p>一品</p> <p>だけ</p> <p>鶏つくね</p> <p>の</p> <p>ので</p> <p>何か</p> <p>別の</p> <p>もの</p> <p>に</p> <p>変える</p> <p>悪いね</p> <p>いえ</p> <p>工夫</p>				
<p>[券売機の表示] (例 : そばチェーン店 ※音声での案内等がある場合もある。)</p> <p>[メニューの 카테고리ごとの分類] (※このカテゴリーのそれぞれに具体的な品名が表示されている。)</p> <p>セット/そば・うどん/丼・ミニ丼/トッピング/麺大盛り</p> <p>[メニュー以外の表示]</p> <p>五千円札・一万円札は使用できません</p> <p>おつり・返却/よびだし/500, 100, 50, 10/千円札/券取出口/おつり/売り切れ/品切れ</p>	<p>(漢語) + できる (可能形)</p> <p>助数詞 円</p>		<p>セット</p> <p>そば</p> <p>うどん</p> <p>丼</p> <p>ミニ</p> <p>トッピング</p> <p>めん大盛り</p> <p>~円札</p> <p>券取出口</p> <p>おつり</p> <p>売り切れ</p> <p>品切れ</p>		(○)	○	
<p>A 1 : すみません。生ビール、もう一杯お願いします。</p> <p>B 1 : はい。すぐお持ちします。</p>	<p>すみません (間投詞) (呼びかけ)</p> <p>もう+助数詞</p> <p>お+動詞マス形+する (謙譲語 I)</p>	<p>注目要求</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目表示 (承認)</p>	<p>もう+ (助) 数詞</p> <p>~杯</p>	○	○	○	
<p>A 1 : すみません。(お)会計をお願いします。</p> <p>B 1 : お会計はお帰りにレジでお願いいたします。</p> <p>A 2 : すみません。(お)会計をお願いします。</p> <p>B 2 : こちらにお持ちしますので、お待ちください。</p> <p>A 2 : では、これでおつりをください。</p> <p>A 3 : ごちそうさま。おいくらですか。/いくらになりますか。</p> <p>B 3 : ありがとうございます。御一緒でよろしいですか。</p> <p>A 3 : 別々でお願いします。/一緒をお願いします。</p>	<p>間投詞 すみません (呼びかけ)</p> <p>接頭辞 お (美化語)</p> <p>お+動詞マス形+いたします (謙譲語 I)</p> <p>お+動詞マス形+します (謙譲語 I)</p> <p>お+動詞マス形+ください (尊敬語) (依頼)</p> <p>疑問詞 いくら (価格)</p> <p>接頭辞 お (美化語)</p> <p>接頭辞 御 (尊敬語)</p>	<p>注目要求</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目要求</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>談話表示</p> <p>儀礼 (あいさつ)</p> <p>情報要求</p> <p>儀礼 (感謝)</p>	<p>会計</p> <p>帰り</p> <p>レジ</p> <p>おつり</p>	○	○		

小分類			能力記述	場面		
	事例1 (上位項目)	事例2 (下位項目)		場所	相手	状況・動機
0803	各種サービスを利用する					
	0803010 ☆ 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する					
	0803040 ★ 店舗を探す	知らない人を呼び止めることができる 情報収集のための表現ができる 提供された情報を理解できる	街角	通行人	店の場所が分からない	
	0803080 ★ 利用方法を知る	情報提示を求められることができる 追加情報を求めることができる 提供された情報を理解できる	店頭	店員	サービスの利用方法が分からない	
	0803100 ★ コンビニエンスストアのサービス (ATM, ファックス, 公共料金の支払い等) を利用する	情報提示を求められることができる 追加情報を求めることができる 提供された情報を理解できる 機器の表示 (文字・記号) が理解できる 表示された指示に従って操作・対応できる 納付書等の記載事項が理解できる 納付書等に的確に記入することができる	店頭	店員	ATMがどこにあるか分からない ATMの使い方が分からない 公共料金の払い込みがしたい 払い込み用紙の記入方法が分からない	
	0803110 ★ クリーニング店, レンタルビデオ店, 美容院, 理容店を利用する	来店した自分の目的や希望を申し出ることができる 情報提示を求められることができる 追加情報を求めることができる 提供された情報を理解できる 申込書に必要な事項を記入することができる 代金の支払い等, 金銭の授受ができる 店員と適切なあいさつを交わすことができる	店頭	店員	クリーニングを注文したい レンタルビデオを借り出したい 美容・理髪を依頼したい	

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
A 4 : ごちそうさま。お勘定をお願いします。 B 4 : ありがとうございます。御一緒によろしいですか。 A 4 : 別々でお願いします。／一緒にお願いします。	形容詞 よろしい (美化語) 名詞+格助詞 で+形容詞 いい	注目表示 (確認) 単独行為要求 (依頼)					
A 1 : この辺に、セルフサービスのランドリーがありますか。 B 1 : ああ、コイン・ランドリーですね。そのコンビニの裏にありますよ。 A 1 : ありがとうございます。 A 2 : この辺に、セルフサービスのランドリーがありますか。 B 2 : さあ、分かりません。そのコンビニで聞いてくれませんか。 A 2 : ありがとうございます。	格助詞 に (位置) 格助詞 が (叙述) 動詞 ある (存在) 終助詞 か (疑問) 終助詞 よ (主張) 動詞テ形+くれませんか (依頼) 間投詞 さあ (不確定) 間投詞 ああ (確認)	情報要求 注目表示 (確認) 情報提供 注目表示 (否定) 単独行為要求 (依頼) 儀礼 (感謝)	セルフサービス (コイン) ランドリー コンビニ裏 さあ 分かる 分からない	○	○		
A 1 : ここで履歴書用の写真が撮れますか。 B 1 : はい、セルフサービスでどうぞ。 A 1 : カードで払えますか。 B 1 : いいえ、現金だけです。	指示詞 ここ (場所) 格助詞 で (場所) 接尾辞 用 動詞語幹+える／られる (可能形) 格助詞 で (手段) 副助詞 だけ (限定)	情報要求 単独行為要求 (勧告) 注目表示 (否定)	ここ 履歴書 ～用 写真撮る はい セルフサービス カード 払う いいえ 現金 だけ	○	○	○	
A 1 : ATMはどこですか。 B 1 : あちらです。 A 1 : 使い方を教えてください。 A 2 : 電気料金を払いたいの、お願いします。 A 3 : 電話料金はここで払い込めますか。 A 4 : 電話料金はここでいいですか。 A 5 : (記入事項について) ここには何を書くのですか。	取り立て助詞 は (提題) 指示詞 どこ (場所) (疑問) 終助詞 か (疑問) 指示詞 あちら (方向) 動詞マス形+接尾辞 方 (方法) 動詞マス形+形容詞たい (願望) 接続助詞 ので (理由) 動詞語幹+える／られる (可能形) 格助詞 で (場所) 疑問詞 何 (種別) 動詞辞書形+のです (説明)	情報要求 情報提供 単独行為要求 (依頼)	ATM 銀行の機械 ファックス コピー 払う 払い込む 振り込む 電話料金 水道料金 電気料金	○	○	○	○
[クリーニング店] A 1 : これをお願いします。 B 1 : 会員証 (カード) はありますか。 A 1 : ありません。作ってください。 A 1 : お急ぎですか。 A 1 : はい、急ぎでお願いします。／いいえ、普通でいいです。 お勘定はいくらですか。／おいくらですか。 [レンタルビデオ店] B 2 : いつまでですか。 A 2 : 3泊でお願いします。／次の月曜日までお願いします。 A 2 : お勘定はいくらですか。／おいくらですか。 [美容院・理容店] A 3 : カットとシャンプーをお願いします。／パーマもかけてください。 B 3 : どんなふうにしますか。 A 3 : この写真のようにしてください。／今と同じでいいです。／短く (長く) してください。 B 3 : ヘヤーリキッドは付けますか。／～はどうしましょう。	格助詞 を (対象) 取り立て助詞 は (提題) 動詞 ある (所有) 終助詞 か (疑問) 動詞マス形+否定形ません 動詞テ形+ください (依頼) 接頭辞お+動詞マス形+です (尊敬語) 指示詞 いくら (値段) 接頭辞 お (美化語) 疑問詞 いつ (時) 助数詞 泊 格助詞 と (並列) 取り立て助詞 は (対照) 取り立て助詞 も (付加) 疑問詞 どんな (種類)	単独行為要求 (依頼) 注目表示 (確認) 注目表示 (否定) 情報要求 注目表示 (承認) 情報要求 単独行為要求 (依頼) 単独行為要求 (依頼) 情報要求	ドライ 水洗い (お) 急ぎ 普通 会員証 カード お勘定 いくら いつ ～泊 月曜日 お願いする カット シャンプー パーマ かける	○	○	○	△

小分類			場面		
	事例 1 (上位項目)	能力記述	場所	相手	状況・動機
	事例 2 (下位項目)				
0804	商品情報(素材、注意書き等)について理解する				
	0804020 ★ 商品に添えられた情報を的確に理解する	求める情報のありかを探し、たどり着くことができる 書いて提供された商品情報を読み取ることができる 追加情報を求めることができる	店頭	店員	商品の材料やサイズを確かめたい
	0804040 ★ 新聞広告・折り込み広告を理解する	求める情報のありかを探し、たどり着くことができる 書いて提供された商品情報を読み取ることができる	自宅 街頭 交通機関内		欲しい商品を探したい より良い条件の買物を考えたい
0805	購入額を確認・計算する				
	0805040 ★ レシートを確認する	求める情報のありかを探し、たどり着くことができる 書いて提供された情報を読み取ることができる 追加情報を求めることができる	店頭	店員	レシート・領収書が欲しい レシートの記入内容が分からない レシートの記入内容に疑問がある
	0805050 ★ レシートを理解する	求める情報のありかを探し、たどり着くことができる 書いて示された情報を読み取ることができる 追加情報を求めることができる	店頭	店員	レシートの記入内容が分からない
	0805080 ★ 代金を支払う	提示された代金や支払い方法の情報が理解できる 必要な問い返しができる 支払い方法などの希望を伝えることができる 示された支払い方法が理解できる 買い物の会話を締めくくることができる	店頭	店員	買い物の支払いをする 支払いの仕方を選びたい 割引クーポンが使えるかどうか確かめたい
0806	カード等を利用する				
	0806030 ★ カードの利用の可否を確認する	カード利用の可否について質問することができる カード利用の可否についての情報を理解することができる	デパート 飲食店	店員	カードで支払いたいので使えるかどうか確かめたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
A 3 : お勘定はいくらですか。／おいくらですか。	疑問詞 どう (方法) 名詞十の十ように (比喩) 形容詞ク形十する 名詞十格助詞 で十形容詞 いい		今 と 同じ 短い 長い ヘアークリッド				
[書かれた情報を読み取ることが中心] A 1 : 卵 (小麦・ソバ) は入って／使っていますか。 A 2 : 綿 100% ですか。 A 3 : S サイズはありますか。	[文表現とともに、記号・数字の理解も不可欠]		消費期限 賞味期限 原材料 アレルギー S M L 木綿 アクリル サイズ	△	△	◎	
[書かれた情報を読み取ることが中心]	[文表現とともに、記号・数字の理解も不可欠]		大安売り バーゲン 大特価 新発売 限定発売	△	△	◎	
A 1 : すみません、レシートをください。／領収書をください。 A 2 : 合計金額はどこですか。／おつりはどこですか。 A 3 : あの一、計算が違っていませんか。／これでいいですか。 A 4 : すみません、ちょっと確かめてください。	取り立て助詞 は (提題) 格助詞 を (対象) 疑問詞 どこ (場所) 間投詞 あの一 動詞マス形十ませんか (確認) 名詞十格助詞 で十形容詞 いい	注目要求 単独行為要求 (依頼) 情報要求 注目要求 情報要求	レシート 領収書 (証) 合計金額 おつり お返し 違う 正しい 確かめる	○	○	◎	
[書かれた情報を読み取ることが中心] A 1 : あの一、ここには何が書いてあるのですか。 B 1 : 消費税です。	疑問詞 何 (種別) 動詞テ形十ある (状態) 終助詞 か (疑問)	注目要求 情報提供	レシート 領収書 (証) 合計金額 おつり	△	△	◎	
B 1 : ありがとうございます。〇〇円になります。 B 2 : △△円、お預かりします。××円のお返しになります。／××円のおつり／お返し。 B 2 : 現金でしょうか。／カードをお使いになりますか。 A 2 : カードをお願いします。／現金をお願いします。 A 3 : 割引きのクーポンは使えますか。／クーポンがありますけど。 B 3 : 申し訳ありません。あいにく取り扱っておりません。／お使いいただけません。	格助詞 十になる (結果) 接頭辞 お十動詞マス形十します (謙譲語 I) 接頭辞 お十動詞マス形十になる (尊敬語) 名詞十でしょうか (確認) 格助詞 で (手段) 動詞語幹十える／られる (可能形)	儀礼 (感謝) 注目表示 (確認) 情報要求 単独行為要求 (依頼) 注目表示 (否定)	預かる ～円 おつり 釣り銭 お返し 現金 カード クーポン あいにく 取り扱う 扱う	○	○	○	
A 1 : すみません。クレジットカードは使えますか。 B 1 : はい、御利用いただけます。 A 1 : 分かりました。ありがとうございます。 A 2 : すみません。クレジットカードは使えますか。 B 2 : 申し訳ございません。当店では現金のみとなっております。 A 2 : 分かりました。ありがとうございます。	動詞語幹十える／られる (可能形) 接頭辞 御 (美化語) 取り立て助詞 は (提題) 取り立て助詞 のみ (選別) 動詞テ形十おります (謙譲語 II) 終助詞 か (疑問)	注目要求 情報要求 注目表示 (承認) 儀礼 (感謝) 情報要求 注目表示 (否定) 儀礼 (陳謝) 儀礼 (感謝)	すみません クレジットカード カード 使う 御利用 いただく 申し訳ございません 現金 当店 ありがとうございます	○	○		

小分類	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
09 金融機関を利用する●						
0901 口座を開設する						
	0901050	★ 申し込みをする	<p>口座開設の意志を伝えることができる</p> <p>係員の説明を聞いて理解することができる</p> <p>必要事項を記入することができる</p>	金融機関	金融機関の職員	口座を開設したい
0903 A T Mを利用する						
	0903040	★ 預金の引出しをする	A T Mの指示内容を理解できる	金融機関 コンビニ	A T M	A T Mを利用して預金を引き出したい
10 電車、バス、飛行機、船等を利用する●						
1001 時刻表を確認する						
	1001020	★ 発車する時刻やかかる時間を尋ねる	<p>目的地を伝えることができる</p> <p>目的地へ行く交通機関の時間や所要時間を聞くことができる</p> <p>時間や発車場所を理解することができる</p> <p>駅名、行き先などの駅の表示が理解できる</p>	<p>駅</p> <p>バス停</p> <p>港</p>	駅員など	目的地までの交通機関の時間と所要期間が分からないので質問したい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : 口座を作りたいんですが。</p> <p>B 1 : こちらの用紙に御記入ください。本日は、御印鑑と御本人様を確認できるものを何かお持ちですか。</p> <p>A 1 : はい、持っています。</p>	<p>動詞テ形+たいんですが (依頼)</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>お/御+動詞語幹+ください</p> <p>取立て助詞 は (提題)</p> <p>接頭辞 御 (尊敬語)</p> <p>接頭辞お+動詞マス形+です (尊敬語)</p>	<p>情報要求</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (同意)</p> <p>情報提供</p>	<p>口座</p> <p>作る</p> <p>こちら</p> <p>用紙</p> <p>記入する</p> <p>本日</p> <p>印鑑</p> <p>本人様</p> <p>確認する</p> <p>もの</p> <p>何か</p>	○	○		
<p>B 1 : いらっしやいませ。(機械音)</p> <p>[画面上 : 「引き出し」の部分をタッチする。]</p> <p>B 1 : 通帳, またはカードをお入れください。(機械音)</p> <p>[画面上 : 暗証番号を入力する。]</p> <p>[画面上 : 金額を入力する。]</p> <p>B 1 : 金額がよろしければ「確認」を, 違うときは「訂正」を押してください。(機械音)</p> <p>B 1 : しばらく, そのままでお待ちください。</p> <p>[カードとお金が出てくる。]</p> <p>B 1 : 取り忘れに御注意ください。ありがとうございました。</p>	<p>接続助詞 ば (条件)</p> <p>接続詞 とき</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>格助詞 で</p> <p>接頭辞お/御+動詞マス形+ください</p>	<p>注目要求</p> <p>単独行為要求 (命令)</p> <p>単独行為要求 (命令)</p> <p>単独行為要求 (勧告)</p> <p>単独行為要求 (勧告)</p> <p>儀礼 (あいさつ)</p>	<p>いらっしやいませ</p> <p>通帳</p> <p>カード</p> <p>入れる</p> <p>金額</p> <p>よろしい</p> <p>確認</p> <p>違う</p> <p>訂正</p> <p>押す</p> <p>しばらく</p> <p>そのまま</p> <p>待つ</p> <p>取り忘れ</p> <p>注意</p> <p>ありがとうございました</p>		○	○	
<p>A 1 : すみません, ○○へ行きたいんですが, 何時ですか。</p> <p>B 1 : ○○ですか。10時35分発, 3番線です。</p> <p>A 1 : ○○までどれぐらいかかりますか。</p> <p>B 1 : 40分ぐらいです。</p> <p>A 2 : すみません, 次の○○行きは, 何時ですか。</p> <p>B 2 : 10時ちょうどです。</p> <p>A 2 : 何番線ですか。</p> <p>B 2 : 3番線です。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>格助詞 へ (目的)</p> <p>副助詞 まで (範囲の限定)</p> <p>副助詞 くらい (概算)</p> <p>接続助詞 が (前置き)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>取り立て助詞 は</p> <p>普通形+んです (説明)</p> <p>指示詞 何</p> <p>疑問詞 どれぐらい (程度)</p>	<p>注目要求</p> <p>意思表示</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>すみません</p> <p>行く</p> <p>～時</p> <p>～分</p> <p>～発</p> <p>～番線</p> <p>まで</p> <p>どれぐらい</p> <p>～くらい (ぐらい)</p> <p>次</p> <p>～行き</p> <p>～時</p> <p>ちょうど</p> <p>～番線</p>	○	○	○	

小分類	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
1002	路線図を確認する					
	1002060	★ 目的地への行き方を尋ねる	目的地への行き方を聞くことができる 目的地への行き方の説明を理解することができる 駅名、行き先などの駅の表示が理解できる	駅 バス停 港	駅員など	目的地への行き方が分からないので、質問したい
1004	運賃を支払う・切符を購入する					
	1004060	★ 券売機を利用する	券売機の使い方が分かる 券売機の文字が読める 券売機の使い方を聞くことができる	駅	駅員 通行人	目的地への乗車券が買いたい 目的地への乗車券が買いたい、券売機の使い方が分からないので質問したい
1 1	タクシーを利用する●					
	1101	タクシーを呼ぶ				
	1101060	★ タクシー乗り場を探す	「タクシー」の表示を理解することができる タクシー乗り場の場所を聞くことができる 場所の説明を理解することができる	駅 バスターミナル 港 空港	通行人	タクシー乗り場を探している タクシー乗り場がどこにあるのか質問したい
	1101070	★ 道路でタクシーを止める	「空車」の表示を理解することができる 手を挙げてタクシーを止めることができる	路上	タクシー乗務員	手を挙げたら止まるタクシーを識別したい タクシーを止めたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : すみません, ○○へは, どうやって行ったらいいですか。</p> <p>B 1 : ○○ですか。この電車に乗って, △△で××線に乗り換えてください。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 か (確認)</p> <p>格助詞 に (到着点)</p> <p>格助詞 で (手段)</p> <p>疑問詞 どうやって (方法)</p> <p>動詞タ形 (順序)</p> <p>動詞タ形+ら いい</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p>	<p>注目要求</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>情報提供</p>	<p>すみません</p> <p>どうやって</p> <p>行く</p> <p>この電車乗る</p> <p>～線乗り換える</p>	○	○	○	
<p>[券売機表記例]</p> <p>発売中, 発売中止, 乗車券, 大人, 小人, 乗り換え, ～線, 呼び出し, 取り消し, おつり, 硬貨, 札</p> <p>A 1 : すみません, ○○へ行きたいんですが, どうやって切符を買いますか。</p> <p>B 1 : ○○まで, 200円です。まず, お金を入れて, それから, 200円のボタンを押してください。ここから切符が出ます。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>格助詞 へ (目的)</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>格助詞 から (起点)</p> <p>格助詞 が (主語)</p> <p>接続助詞 が (前置き)</p> <p>副助詞 まで (範囲)</p> <p>動詞テ形 (順序)</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>指示詞 ここ (場所) (眼前)</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>疑問詞 どうやって (方法)</p> <p>普通形+んです (説明)</p> <p>副詞 まず</p> <p>接続詞 それから</p> <p>動詞マス形+たい</p>	<p>注目要求</p> <p>意思表示</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>発売中</p> <p>発売中止</p> <p>乗車券</p> <p>大人</p> <p>小人</p> <p>乗り換え</p> <p>～線</p> <p>呼び出し</p> <p>取り消し</p> <p>おつり</p> <p>効果</p> <p>～札</p> <p>すみません</p> <p>行く</p> <p>どうやって</p> <p>切符</p> <p>買う</p> <p>まで</p> <p>～円</p> <p>お金</p> <p>ボタン</p> <p>押す</p> <p>ここ</p> <p>から</p> <p>出る</p>	○	○	○	
<p>[案内 表記例] タクシー, タクシー乗り場</p> <p>A 1 : すみません, タクシー乗り場はどこですか。</p> <p>B 1 : タクシー乗り場は, 東口を出てすぐ右です。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>指示詞 どこ (場所) (疑問)</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>格助詞 を (起点)</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>タクシー</p> <p>タクシー乗り場</p> <p>どこ</p> <p>東口</p> <p>出る</p> <p>すぐ</p> <p>右</p>	○	○	○	
<p>[タクシー表示 表記例]</p> <p>空車, 実車, 予約, 回送, 迎車</p> <p>A 1 : (手を挙げてタクシーを止める)</p>		<p>意思表示</p>	<p>空車</p> <p>実車</p> <p>予約</p> <p>回送</p> <p>迎車</p>			○	

小分類	事例1 (上位項目)	事例2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
1102	行き先を指示する					
	1102040	★ 行き先を告げる	タクシーの運転手に行き先を伝えることができる	タクシー車中	タクシー乗務員	行き先を伝え、目的地に行く
1103	運賃を支払う					
	1103060	★ 運賃を聞き取り支払う	タクシーメーターの運賃を見て理解することができる 運賃を聞き取ることができる	タクシー車中	タクシー乗務員	タクシーで目的地に到着し、運賃を支払う
1 2 徒歩で移動する●						
1201	住所・番地を確認する					
	1201030	★ 住所表示、交差点名、街の案内地図などを読む	地名などの漢字の読み方を質問できる 地名などの漢字を読むことができる 案内地図によく使われる記号の意味が分かる	路上 職場 家庭 学校	見知らぬ人 家族 知人 友人 同僚	町名などの読み方を知りたい 目的地への道順を聞きたい 目的地への道順を調べたい
1202	地図を理解する					
	1202030	★ 地図上で目的地を確認する	地名などの漢字を読むことができる 地図によく使用されている記号の意味が分かる	路上 家庭 職場	家族 友人 知人 初対面の人	地図で目的地を確認したい
	1202060	★ 地図を書いてもらう	自分の行きたい場所を説明できる 地図を書いてくれた人の説明が理解できる	路上 家庭 職場	家族 友人 知人 初対面の人	目的地までの道順が知りたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A1: ○○駅までお願いします。</p> <p>A2: ○○市△△町の2丁目の52番までお願いします。</p>	副助詞 まで (範囲)	<p>意思表示</p> <p>単独行為要求</p>	<p>～駅</p> <p>まで</p> <p>お願いする</p> <p>～市</p> <p>～町</p> <p>～丁目</p> <p>～番</p>	○			
<p>B1: 1280円です。</p> <p>A1: はい。(運賃を支払う)</p> <p>[メーター 表記例] 初乗, 運賃, 深夜, 迎車, 割増</p>	<p>応答詞 はい</p>	<p>情報提供</p>	<p>～円</p> <p>はい</p> <p>初乗</p> <p>運賃</p> <p>迎車</p> <p>深夜</p> <p>割増</p>		○	○	
<p>A1: この「こ、まめ、さわ (小豆沢) 体育館」ですか、ここに行くのはこの道をまっすぐですか。</p> <p>B1: ああ、「あずさわ体育館」ですね。次の角を左に曲がると、すぐ見えてきます。</p>	<p>指示詞 この</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>指示詞 ここ</p> <p>格助詞 に</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>格助詞 を</p> <p>形式名詞 の</p> <p>終助詞 ね</p> <p>格助詞 の</p> <p>接続助詞 と</p> <p>動詞テ形+くる</p> <p>感動詞 ああ (気付き)</p>	<p>情報要求</p> <p>注目表示</p> <p>情報提供</p>	<p>体育館</p> <p>行く</p> <p>道</p> <p>まっすぐ</p> <p>次</p> <p>角</p> <p>左</p> <p>曲がる</p> <p>すぐ</p>	○	○	○	
<p>A1: (地図を見ながら) あの方、市役所はどこですか。</p> <p>B1: いいえ、違います。市役所はこっちですよ。</p> <p>A1: あ、そうなんですか。どうもありがとうございます。</p>	<p>間投詞 あの方 (呼び掛け)</p> <p>取立て助詞 は (提題)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>間投詞 いや</p> <p>指示詞 こっち</p> <p>終助詞 よ (主張)</p>	<p>注目要求</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (否定)</p> <p>情報提供</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>儀礼 (感謝)</p>	<p>あの方</p> <p>市役所</p> <p>ここ</p> <p>いいえ</p> <p>違います</p> <p>こっち</p> <p>そうなんですか</p> <p>ありがとうございます</p>	○	○	○	
<p>A1: あの方、ちょっとすみません、井上病院はこの道でいいんですか。</p> <p>B1: いいえ、違いますよ。えーと、もう1本向こう側です。あそこに見える銀行の角を右へ曲がって、それから3つ目の信号を…。</p> <p>A1: すみませんが、地図、書いてもらえませんか。</p>	<p>間投詞 あの方 (呼び掛け)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>間投詞 いいえ</p> <p>終助詞 よ (主張)</p> <p>副詞 もう</p> <p>指示詞 あそこ</p> <p>接続詞 それから</p> <p>接続助詞 が</p> <p>動詞テ形+もらえませんか</p>	<p>注目要求</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (否定)</p> <p>情報提供</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p>	<p>あの方</p> <p>ちょっと、すみません</p> <p>病院</p> <p>この道</p> <p>違います</p> <p>向こう側</p> <p>あそこ</p> <p>見える</p> <p>銀行</p> <p>角</p> <p>曲がる</p> <p>それから</p>	○	○	○	

小分類			場面		
	事例1 (上位項目)	能力記述	場所	相手	状況・動機
	事例2 (下位項目)				
1203	交通標識を理解する				
	1203030 ★ 目的地の方向や距離を確認する	地名などの漢字を読むことができる 交通標識の意味を理解することができる	車内 路上	家族 友人 知人 初対面の人	目的地の方向が知りたい 目的地までの距離が知りたい
1204	道を聞く				
	1204040 ★ 目的地までの道を尋ねる	人を呼び止めることができる 目的地を説明することができる 説明内容を聞いて理解することができる	路上	初対面の人	目的地までの道順を知りたい
3 1	人と付き合う★				
3101	あいさつをする				
	3101010 ☆ あいさつの種類と目的を理解する				
	3101020 ☆ TPOに合った適切なあいさつ形式を理解する				
	3101030 ★ 時宜にあったあいさつを学んで実行する (年賀状や暑中見舞いのやりとりをする)	会社の上司や先生などに定型句で年賀状を書くことができる 送られてきた賀状に簡単な表現で礼状を書くことができる 定型句を使って、暑中見舞いを書くことができる	自宅 自宅 自宅	上司 先生 部下 同僚 学生・生徒 先輩	年末に会社の上司やお世話になった先生に年賀状を書く 年賀状を出さなかった人から賀状が送られてきたので、返事を書く 学校の先輩やお世話になっている人に暑中見舞いの書状を書く

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
			信号 地図 書いてもらえませんか				
A 1 : 第二小学校へ行くには、ここを曲がればいいんですね。 B 1 : はい、そうです。10分ぐらいで着きますよ。 A 1 : そうですか、ありがとうございます。	取立て助詞 は (提題) 指示詞 ここ 終助詞 ね (確認) 間投詞 はい 副詞 ぐらい 終助詞 よ (主張)	同意要求 注目表示 (承認) 情報提供 意思表示 儀礼 (感謝)	小学校 行く ここ 曲がる ～分 ぐらい 着く ありがとうございます	○	○		
A 1 : すみません。駅へ行きたいんですが…。 B 1 : 駅ですね。えーと、この道をまっすぐ行った突き当りに郵便局があります。その交差点を左に曲がって、200メートルくらい行ったところが駅ですよ。 A 1 : ありがとうございます。	間投詞 すみません (呼びかけ) 動詞マス形+たいんですが 終助詞 ね (確認) 連体修飾 格助詞 に (場所) 格助詞 が (叙述) 指示詞 その 格助詞 を (対象) 接続助詞 て 副詞 くらい 終助詞 よ (主張)	情報要求 注目表示 (同意) 情報提供 儀礼 (感謝)	すみません 駅 行く この 道 まっすぐ 突き当たり 郵便局 交差点 左 メートル ところ ありがとうございます	○	○		
1 新年明けましておめでとうございます 昨年中はいろいろお世話になり、ありがとうございました。 今年もどうぞ よろしく願いたします。 2009年元旦 グエン・パン・タン	時の名詞+中 (期間) 取り立て助詞 は (提題) 動詞マス形で終わる節 (理由) 取り立て助詞 も (付加) 接頭辞 お (美化語) 動詞いたす (「する」の謙讓形=謙讓語 II)	儀礼 (あいさつ) 儀礼 (感謝) 単独行為要求 (依頼)	新年 あけましておめでとう ございます 昨年 ～中 いろいろ 世話 お世話になる ありがとうございました 今年 どうぞ よろしく 願いたします ～年 年賀状				○
2 新年明けましておめでとうございます お年賀状、ありがとうございました 今年もよろしく願いたします 2009年1月5日 田中 英子	接頭辞 お (美化語) 取り立て助詞 も (付加) 動詞いたす (「する」の謙讓形=謙讓語 II) 接頭辞お+動詞マス形+いたす (謙讓語 II)	儀礼 (あいさつ) 儀礼 (感謝) 単独行為要求 (依頼)	～年 ～月 ～日			○	○
3 暑中お見舞い申し上げます	動詞申し上げる (「言う」の謙讓形=謙讓語 II)	儀礼 (あいさつ)	暑中				

小分類	場面				
	能力記述	場所	相手	状況・動機	
					事例 1 (上位項目)
			先生		
	(年末年始のやりとりをする)	年末の簡単なあいさつを言うことができる	近所	近隣の知り合い	年末に隣の人に道で会う
		新年の簡単なあいさつをすることができる	会社 近所	近隣の知り合い 会社の人	新年に会社や近所であいさつをする
	(結婚のお祝い)	簡単な表現で結婚のお祝いの言葉を言うことができる	会社 結婚式場	同僚 先輩	結婚する同僚へお祝いの品物を手渡す
		お祝いの気持ちを表すことができる	結婚式場	同僚 先輩	会社の同僚の結婚式に出席する。結婚式が終わり退出するときに、新郎新婦に挨拶する
	(葬式に参列する)	定型表現で葬式のあいさつを言うことができる	葬式	友人の家族 葬式の受付	友人の葬式に行き、友人の家族の人に挨拶した後、受付で香典を出す
	(見舞いに行く)	病院の受付で簡単な表現で用件を告げることができる	病院	病院の受付	知り合いのおばあさん(林さん)が入院したので、病院へ見舞いに行く
		入院した人の居場所を尋ねることができる	病院	看護師	林さんの居場所を確認する
		簡単な表現で見舞いの気持ちを言うことができる	病室	入院患者	入院している林さん(おばあさん)と話す 林さんにお見舞いのお花をわたす

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
暑さ厳しき折 お休ご自愛ください	形容詞語幹+さ (名詞) 形容詞語尾 き (古語 名詞修飾) 接頭辞 御+漢語動詞語幹+ください (尊敬語)	単独行為要求 (依頼)	見舞い 申し上げる 暑さ 厳しい 折 体 自愛する				
B 1 : 明日から北海道へ旅行に行きます。マリアさん、どうぞよいお年を。 A 1 : どうぞよいお年を。 B 2 : 明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願 いします。 A 2 : 明けましておめでとうございます。こちらこそ、どうぞよろし くお願います。	動詞マス形+格助詞 に (目的)+動詞 行く どうぞ+名詞+格助詞 を (願望) 接頭辞 お (美化語) 取り立て助詞 も (付加) 取り立て助詞こそ (卓立)	意志表示 儀礼 (あいさつ) 儀礼 (あいさつ) 単独行為要求 (依 頼)	明日 から 北海道 旅行 行く どうぞ よい ~年 どうぞよいお年を 明けましておめでとう ございます 今年 こちら どうぞよろしくお願 いしますお願います	○	○		
【職場で結婚する人へお祝いを言う】 A 3 : 御結婚おめでとうございます。これ結婚のお祝いです。 B 3 : どうもありがとうございます。 【結婚式場で帰りのあいさつをする】 A 4 : 本日はおめでとうございます。とてもいい結婚式でした。 B 4 : 今日は来ていただいて本当にありがとう。 A 4 : どうぞお幸せに。	接頭辞 御 (尊敬語) 接頭辞 お (美化語) 取り立て助詞 は (提題) 動詞テ形で終わる節 (理由) 動詞テ形+動詞いただく (「もらう」の 尊敬形) (謙譲語 I)	儀礼 (祝福) 儀礼 (感謝) 関係作り (ほめ) 儀礼 (感謝) 関係作り (願望)	結婚 おめでとうございます お祝い 本日 とても いい ~式 今日 来る いただく 本当に ありがとう 幸せ どうぞお幸せに	○	○		
A 5 : このたびはどうも (ごしゅうしょうさまです)。 B 5 : おそれいります。こちらにお名前と御住所をお書きください。 【東京都港区虎ノ門 3-25-2】	取り立て助詞 は (提題) 接頭辞 お (美化語) 接頭辞 御 (美化語) 接頭辞 御+漢語動詞語幹+ください (尊敬語)	儀礼 (あいさつ) 単独行為要求 (依 頼)	この たび どうも ごしゅうしょうさまで す おそれいります こちら 名前 住所	○	○		
A 6 : すみません、510号室の林さんのお見舞いに来ました。 B 6 : それではここに名前をお書きください。 (氏名と時間を書く。) A 7 : すみません、林さんはここですね。 B 7 : ええ、そうですよ。一番奥の窓側のベッドが林さんです。 林さん、お客様ですよ。 A 7 : おばあさん、いかがですか。 C 7 : まあ、トーさん、悪いね。こんな所まで来てもらって。 きれいなお花。	動詞マス形+格助詞 に (目的)+動詞 来る 接頭辞 お (尊敬語) 格助詞 の (同格) 接頭辞 お+動詞マス形+ください (尊 敬語) 格助詞 に (場所) 終助詞 ね (確認) 終助詞 よ (主張) 格助詞 の (名詞修飾) 接頭辞 お+名詞+接尾辞 様 終助詞 か (質問) 疑問詞 いかが (疑問詞「どう」の尊敬 形) 動詞テ形+もらう	注目要求 単独行為要求 (依 頼) 注目要求 同意要求 注目表示 (同意) 情報提供 儀礼 (あいさつ) 情報要求 注目表示 (確認)	すみません ~号室 (号, 室) 林 ~さん 見舞い それでは ここ 名前 書く すみません ええ そう 一番 奥 窓 ~側	○	○	○	○

小分類	能力記述	場面		
		場所	相手	状況・動機
事例1 (上位項目)				
事例2 (下位項目)				
(引越しのあいさつ)	退出することを伝えることができる			病気の人を訪ね、いとまごいをするときに、挨拶をする
	引越しのあいさつをすることができる	近所	隣の人	引越しますので、近所の人にお別れの挨拶に行く
	引越し先で簡単なあいさつをすることができる	近所	隣の人	引越してきたので、隣の人に挨拶をする
3101040 ☆ あいさつの文化的相違を理解する				
3101060 ★ 相手に合わせたあいさつをする	相手に応じたあいさつをすることができる	道 家 会社 公共の場	知り合い 友人 上司 同僚 部下 初対面の人	道で人と会う 会社で人と会う 公民館などの公共の場で人と会う 訪問する
3101080 ★ 日常のあいさつをする	あいさつの種類を選択することができる あいさつの相手による表現の違いを選択することができる 自分からあいさつすべき状況を判断できる あいさつに伴う非言語行動ができる 相手のあいさつに応じることができる	職場 職場 職場	上司 同僚 上司	出勤した時になんと云えばいいのか分からない あいさつの応答が分からない 帰宅前になんと云えばいいのか分からない
3101130 ★ 人間関係のきっかけを作るあいさつをする	今後付き合いをする相手を選べる 初対面のあいさつができる	不特定の場所	初対面の相手	今後付き合いきたい相手と出会う

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
A 7: そろそろ失礼します。おばあさん、どうぞお大事に。	縮約形＋ムード形式 ちゃう(＝てしまう) 指示詞 こんな 格助詞 まで(到達点)	関係作り(感謝) 注目表示(感想) 儀礼(あいさつ) 関係作り(願望)	ベッド 客 お客様 おばあさん いかが まあ 悪い 悪いね こんな 所 来る きれいな 花 そろそろ 失礼する お大事に				
【引越しのあいさつをする】 A 8: 明日、川崎へ引越します。いろいろお世話になりました。 B 8: まあ、そうですか。どうぞ、お元気で。 A 8: はい、ありがとうございます。 A 9: ごめんください。隣に引越してきた木村です。どうぞよろしく お願いします。 B 9: 鈴木です。こちらこそ、どうぞよろしく。 A 9: これどうぞ。 B 9: まあ、どうもすみません。	格助詞 へ(方向) 間投詞 まあ 動詞テ形＋動詞 来る(接近) 節＋名詞(名詞修飾) 取り立て助詞 こそ(卓立)	儀礼(感謝) 注目表示(確認) 関係作り(願望) 注目要求 情報提供 儀礼(あいさつ) 単独行為要求(受領) 儀礼(感謝)	引越す 明日 いろいろ 世話 お世話になりました また そう どうぞ お元気で(元気) ありがとうございます ごめんください 隣 引越す どうぞよろしく お願いします こちらこそ どうぞ どうも すみません	○	○		
A 1: おはようございます。毎日暑いですねえ。 B 1: そうだね、本当に暑いねえ。 A 1: この間は、ごちそう様でした。 B 1: いえ、こちらこそ、お土産をありがとうございました。	終助詞 ねえ(同意要求) 接頭辞 お(美化語) 格助詞 を(対象)	儀礼(あいさつ) 注目表示(確認) 儀礼(感謝)	おはようございます この間 毎日 暑い 本当に お土産 ごちそう様 でした こちらこそ	○	○		
A 1: 課長さん、おはようございます。 B 1: やあ、〇〇さん、おはよう。 B 2: 〇〇さん、おはようございます。 A 2: おはようございます。 B 2: 今日はいい天気ですね。 A 2: そうですね。 A 3: 今日はこれで失礼します。 B 3: お疲れ様でした。	職位＋さん(上司) 姓＋さん(同僚、部下) 間投詞 やあ(会釈) 取り立て助詞 は(提題) 終助詞 ね(確認) 取り立て助詞 は(提題)	注目要求 儀礼(あいさつ) 注目表示(承認) 注目要求 儀礼(あいさつ) 同意要求 注目表示(同意) 儀礼(あいさつ)	課長 さん おはよう ございます おはよう やあ 今日 いい 天気 です これで 失礼する お疲れ様	○	○		
A 1: はじめまして。(名前)と言います。(国名)から来ました。 B 1: ああ、(国名)ですか。(名前)さん? A 1: はい。(名前)です。よろしく願います。 B 1: こちらこそ、よろしく願います。わたしは、(名前)です。	格助詞 から(出発点) 動詞タ形(完了) 終助詞 か(疑問) 質問の音調 ～? 取り立て助詞 こそ(卓立)	儀礼(あいさつ) 情報提供 注目表示(確認) 情報要求 単独行為要求(依頼)	はじめまして(慣用表現) 名前(A) と 言う ます	○	○		

小分類	事例1 (上位項目)	事例2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
3102	自己紹介をする					
	3102050	★ 仕事上の公的な自己紹介をする	あいさつの種類を選択できる 敬語、丁寧体を適切に使用できる 相手の立場に合わせた表現ができる	職場 会議 会合	上司 同僚 顧客 取引先	公的な場にふさわしい自己紹介の仕方を知る
	3102070	★ 私的な場面で自己紹介をする	あいさつの種類を選択できる 場面に応じた表現ができる	不特定の場所	初対面の人	簡単な自己紹介の仕方を知る
3103	日本の一般的なマナーを理解し、マナーののっって行動する					
	3103150	★ 分からないとき、疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する	知人や友人に分からない点や疑問に思ったことを聞いたり確認したりすることができる 何をしたらいいか質問することができる マナーの本などを調べることができる	家庭 職場 学校	家族 友人 知人 同僚	日本のマナーに添った行動をする必要がある 日本のマナーについて知りたい
33	住民としての手続きをする●					
3301	各種手続（転入・転出・外国人登録等）をする					
	3301020	☆ 各種手続の種類や内容について理解する				

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
	取り立て助詞 は(提題)		国名 から 来る た ああ(感動詞) です か(終助詞) さん はい よろしく願います (慣用句) こちらこそ(慣用表現) わたし 名前(B)				
A1: はじめまして、私、〇〇商事の〇〇と申します。(名刺を渡しながら)どうぞよろしく願いたします。 B1: 〇〇株式会社の〇〇です。こちらこそ、よろしく願いたします。	間投詞 はじめまして 謙譲語 申します 謙譲語 致します 指示詞 こちら 係助詞 こそ	儀礼(あいさつ) 情報提供 儀礼(あいさつ) 情報提供 儀礼(あいさつ)	はじめまして 私 商事 申します よろしく願いたします 株式会社 こちらこそ	○	○		
A1: こんにちは。はじめまして、〇〇です。2週間前に中国の福建省から来ました。家族は、夫と子供が二人います。どうぞよろしく願いたします。	間投詞 はじめまして 格助詞 から(起点) 取り立て助詞 は(提題) 格助詞 に 名詞修飾 の 接続助詞 と 格助詞 が	儀礼(あいさつ) 情報提供 儀礼(あいさつ)	こんにちは はじめまして ～週間 前 中国 来る 家族 夫 子供 どうぞよろしく願いたします	○	○		
A1: 友達の結婚式に行くんですが、お祝いののし袋はこれですか? B1: あっ、それはお香典の袋。結婚祝いはこちらですよ。 A1: この赤と白の…これは何と言うんですか? B1: 水引きです。お祝いは紅白で、お葬式などは黒と白なんです。	名詞修飾 の 格助詞 に 接続詞 が 接頭辞 お(美化語) 格助詞 を 取り立て助詞 は(提題) 指示詞 これ 終助詞 か(疑問) 感動詞 あっ(気付き) 指示詞 それ 指示詞 こっち 終助詞 よ 指示詞 この 副助詞 と 接続助詞 で 疑問詞 何	情報要求 情報提供 注目表示	友達 結婚式 行く お祝い のし袋 お香典 袋 結婚祝い 赤 白 水引き 紅白 お葬式 黒	○	○	○	

小分類	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
	3301080	★ 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる	「外国人登録」の表示を理解することができる 外国人登録の窓口がどこかを聞くことができる 場所の説明を理解することができる	役所のインフォメーション窓口 役所の中	インフォメーション窓口の人 役所の人	外国人登録の窓口を探している 外国人窓口の所在が分からないので質問したい
3302	各種税金 (所得税, 住民税等) を支払う					
	3302080	★ 支払方法を確認する	納付書に書かれた情報を理解することができる 納付方法を聞くことができる 納付方法の説明を理解することができる	役所 家庭 職場	役所の人 友人 知人	税金の納付書が届いたが、どのように支払った方がいいのかわからないので質問したい
3303	確定申告・還付申告を行う					
	3303040	★ 必要性を確認する	確定申告や還付申告が何か聞くことができる 確定申告や還付申告の必要性を確認できる パンフレットや説明書を読んで理解できる	役所 家庭 職場 学校	役所の係員 家族 友人 知人 同僚	確定申告等が何か知りたい 確定申告等が必要か知りたい
34	住民としてのマナーを守る●					
	3401	ゴミ出し (ゴミの分け方) について理解する				
	3401040	★ 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する	生活情報パンフレット, 広報, 町内の掲示などを読んで, ゴミ出しの仕方を理解することができる 分からない点について人に確認することができる	町内 家庭 職場 学校	友人 知人 家族 同僚	どのゴミをいつどのように出せばいいかを知りたい ゴミの分別の仕方を知りたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>[窓口 表記例]外国人登録</p> <p>A 1 : すみません、外国人登録はどこでできますか。</p> <p>B 1 : 外国人登録は4番でしてください。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>格助詞 で (場所)</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>可能動詞 できる</p> <p>指示詞 どこ (場所) (疑問)</p> <p>動詞テ形+ください</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>すみません</p> <p>外国人登録</p> <p>どこ</p> <p>できる</p> <p>～番</p>	○	○	○	
<p>[納付書 表記例]</p> <p>税金、納税通知書、納付書、住民税、都民(県民)税、納付期限、取扱金融機関</p> <p>A 1 : すみません、この書類が届いたんですけど、ちょっと教えていただけませんか。</p> <p>B 1 : 納税通知書ですね。税金を払ってくださいと書いてあります。</p> <p>A 1 : どうやって払いますか。</p> <p>B 1 : この書類を持って、区役所(市役所)や、銀行へ行ったら、払えますよ。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 か (確認)</p> <p>終助詞 ね (?)</p> <p>格助詞 が (主語)</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>格助詞 と (引用)</p> <p>接続助詞 や (並立)</p> <p>接続助詞 けど (前置き)</p> <p>疑問詞 どうやって (方法)</p> <p>普通形+んです (説明)</p> <p>動詞テ形+いただけませんか</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>動詞テ形+ある</p> <p>動詞テ形 (付帯)</p> <p>動詞テ形+たら</p> <p>動詞可能形</p>	<p>注目要求</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示 (確認)</p> <p>情報提供</p> <p>情報要求</p> <p>情報提供</p>	<p>税金</p> <p>納税通知書</p> <p>納付書</p> <p>住民税</p> <p>都民(県民)税</p> <p>納付期限</p> <p>取扱金融機関</p> <p>すみません</p> <p>この</p> <p>書類</p> <p>届く</p> <p>ちょっと</p> <p>教える</p> <p>納税通知書</p> <p>税金</p> <p>払う</p> <p>書く</p> <p>払う</p> <p>持つ</p> <p>区役所(市役所)</p> <p>銀行</p> <p>行く</p>	○	○	○	
<p>A 1 : 私の場合、確定申告をするといいと聞いたんですが、そうなんですか。</p> <p>B 1 : 払い過ぎた税金が戻ってきます。締切に遅れないようにしてくださいね。</p>	<p>名詞修飾 の</p> <p>格助詞 を</p> <p>接続助詞 と</p> <p>格助詞 と</p> <p>接続助詞 が</p> <p>指示詞 そう</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>格助詞 が</p> <p>動詞テ形+くる</p> <p>格助詞 に</p> <p>～ないように</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>終助詞 ね</p>	<p>情報要求</p> <p>情報提供</p> <p>単独行為要求</p>	<p>私</p> <p>場合</p> <p>確定申告</p> <p>する</p> <p>いい</p> <p>聞く</p> <p>払い過ぎる</p> <p>税金</p> <p>戻る</p> <p>締切</p> <p>遅れる</p>	○	○	○	
<p>【掲示の例】</p> <p>可燃ごみ：週3回(火・木・土)</p> <p>不燃ごみ：隔週(水)</p> <p>資源ごみ：週1回(月)</p>	<p>格助詞 に</p> <p>動詞テ形+ください</p>	<p>単独行為要求</p>	<p>可燃ごみ</p> <p>週</p> <p>～回</p> <p>火(曜日)</p>	○	○	○	

小分類	事例1 (上位項目)	事例2 (下位項目)	能力記述	場面		
				場所	相手	状況・動機
		3401080 ★ 居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する	隣人に分からないことを質問することができる 隣人の説明を聞いて理解することができる	隣人宅 自宅 居住区内	隣人	ゴミ出しの方法について知りたい
3402	公共マナー（ポイ捨て禁止、歩きタバコ禁止等）を理解する					
		3402030 ★ マナーについて人に相談する	「ポイ捨て禁止」などの意味を理解できる 公共マナーの各種について質問して理解できる 公共マナーの掲示等を読んで理解できる	職場 学校 街頭	友人 知人 同僚 見知らぬ人	公共マナーについて知りたい 掲示などの説明を理解したい
35	地域社会に参加する●					
3501	自治会行事に参加・協力する					
		3501040 ★ 居住地の自治会について隣人に尋ねる	自治会について隣人に聞くことができる 自治会の活動に関する説明を理解できる	自宅周辺 隣人の家 自宅	隣人	町内会の会報を見て、興味を持つ 自分も参加したいと思い、隣人に説明を求める

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
粗大ごみ：粗大ごみ受付センター（TEL：****-****）に連絡してください			木（曜日） 土（曜日） 不燃ごみ 隔週 水（曜日） 資源ごみ 月（曜日） 粗大ごみ 受付 センター 連絡				
A1：すみません、ゴミはどこに出せばいいんですか。 B1：あの角のゴミステーションに、朝8時ごろまでに置いておけばいいですよ。えーと、燃えるゴミと燃えないゴミに分けてからね。出す日が違うから、気を付けて。 A1：はい。	疑問詞 どこ 動詞＋ばいい 条件 副助詞 まで 格助詞 に 終助詞 よ（主張） 接続助詞 から 終助詞 ね（確認） 接続詞 から（理由）	注目要求 情報要求 情報提供 単独行為要求（勸み） 注目表示（承認）	すみません ゴミ どこ 出す あの 角 ゴミステーション 朝 ごろ 置いておく 燃えるゴミ 燃えないゴミ 分ける 日 違う 気を付けて	○	○		
A1：建物の中は「全館禁煙」のところがいいですね。外は自由ですか。 B1：外でも、道を歩きながらの喫煙、「歩きタバコ」は禁止の地区が多いですよ。	格助詞 の 取り立て助詞 は（提題） 格助詞 が 終助詞 ね 終助詞 か（疑問） 副助詞 でも 格助詞 を 動詞マス形＋ながら 終助詞 よ	同意要求 情報要求 情報提供	建物 中 全館 禁煙 ところ 多い 外 自由 道 歩く 喫煙 歩きタバコ 禁止 地区	○	○	○	
A1：すみません、このお知らせについて、教えていただけませんか。 B1：ああ、町内会の会報ですね。〇〇町の町民が集まって、いろいろな活動をしているんですよ。会報には活動のお知らせや報告が載っています。 A1：面白そうですね。わたしも参加したいんですが。 B1：会費を払って会員になれば、参加できますよ。	終助詞 か（疑問） 終助詞 よ（強調） 終助詞 ね（語調） 格助詞 が（主語） 格助詞 を（対象） 格助詞 に（対象） 格助詞 に（動作の目的）	注目要求 情報要求 注目表示（確認） 情報提供 注目表示（興味） 意思表示 情報要求	すみません この お知らせ 教える 町内会 会報 ～町	○	○	○	

小分類			場面		
	事例 1 (上位項目)	能力記述	場所	相手	状況・動機
	事例 2 (下位項目)				
	3501050 ★ 自治会の会員になる	自治会参加の意思を伝えることができる 参加の方法について質問することができる 申込書などに記入することができる 会費などの説明を読んで理解することができる	家庭 近所	家族 近所の人 知人 友人	自治会に参加したい 必要な手続きを知りたい 会員の義務などを知りたい
	3501100 ★ 行事に参加する	行事について情報を得ることができる 行事についての相談に参加できる 行事で分担の作業を行うことができる 行事を通じてほかの会員と交流できる	自治会の会合 行事会場 近所	近所の人 知人 友人	行事について知りたい 行事の準備に参加したい 行事運営に参加したい 行事を通じて交流したい
4 4 余暇を楽しむ●					
	4401 外出や余暇の計画を立てる				
	4401010 ☆ 余暇を過ごす場所や利用方法を知る				
	4401070 ★ 適当な人からアドバイスをもらう	外出や余暇の計画について人に相談できる 行きたいこと、したいことの希望を述べられる 分からない点について質問できる パンフレットなどを読んで理解できる 旅行社の申込書などに記入できる	家庭 職場 学校 旅行センター 地域コミュニティー	家族 友人 知人 同僚 旅行者の社員	休日の過ごし方を検討したい 適当な行楽先を知りたい 行き方や費用を知りたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
	名詞修飾 の 複合格助詞 について(対象) 取り立て助詞 は(提題) 取り立て助詞 も(添加) 応答詞 ああ 動詞テ形+いただけませんか 動詞テ形+いる(習慣) 動詞テ形+いる(結果) イ形容詞語幹+そう(様態) 普通形+んです(説明) 動詞仮定形(順接確定条件) 可能動詞 できる	情報提供	町民 集まる いろいろな 活動 する 報告 載る 面白い わたし 参加する 参加できる 会費 払う 会員 なる				
A 1 : 私も自治会の会員になりたいのですが。 B 1 : 大歓迎です。では、申込みの方法や活動、会費などについて説明しますね。	取り立て助詞 も(添加) 格助詞 の 格助詞 に 動詞マス形+たいのですが(依頼) 接続詞 では 格助詞 や 終助詞 ね	意思表示 関係づくり	私 自治会 会員 なる (大) 歓迎 申込み 方法 活動 会費 説明する	○	○	○	○
A 1 : 日曜日の避難訓練は、朝何時にどこに行けばいいんでしょうか。 B 1 : 9時に、団地の集会所の前に集まることになっています。	格助詞 の 取り立て助詞 は(提題) 格助詞 に 疑問詞 どこ(場所) 接続助詞 ば 終助詞 か(疑問) 動詞テ形+いる	情報要求 情報提供	～曜日 避難訓練 朝 何時 どこ 行く ～ばいい ～時 団地 集会所 前 集まる	○	○	○	
A 1 : 今週末は天気がよさそうですが、どこか出かけるのにはいい所はありますか。 B 1 : 高尾山はどうですか。電車で1時間半ぐらいで、今は紅葉がきれいですよ。	取り立て助詞 は(提題) 格助詞 が 助動詞 そうだ 接続助詞 が 指示詞 どこ(疑問) 副助詞 か 形式名詞 の 格助詞 に 終助詞 か(疑問) 疑問詞 どう 格助詞 で	情報要求 単独行為要求 情報提示	今週末 天気 よい 出かける いい 所 ある 高尾山 電車 時間 今	○	○	○	○

小分類			能力記述	場面		
	事例 1 (上位項目)			場所	相手	状況・動機
	事例 2 (下位項目)					
4402	情報 (イベント, 娯楽施設, 地域のサークル活動等) を収集する					
	4402080	★ 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る	知人の話から必要な情報を取ることができる 分からない点について質問できる	家庭 職場 学校 地域コミュニティー	家族 友人 知人 同僚	イベントや娯楽施設, 地域のサークル活動の情報が得たい
4403	地域の公共施設 (図書館, スポーツセンター等) を利用する					
	4403010	☆ 施設の種類や制度について知る				
	4403030	★ 利用方法を尋ねる	自分の希望を伝えることができる 説明の内容を理解することができる 提示された書類等を読んで理解することができる	地域の公共施設	職員	施設の利用方法が知りたい 図書館で本を借りる
45	郵便・宅配便を利用する●					
4501	郵便を利用する					
	4501020	☆ 郵便局のシステムを理解する				
	4501100	★ 手紙や葉書を書いて送る	手紙の形式を知る 伝達したいことを書くことができる 封筒や葉書の宛名の書き方を知る ポスト投函口の表示が理解できる	家庭 職場 家庭	友人 知人 友人	仕事に応募するために, 履歴書を郵送したい。友人に質問する

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
	終助詞 よ		紅葉 きれい				
<p>A 1 : 町内に卓球サークルがあるそうですね。私もやってみたいんですが、上手でないと入れませんか。</p> <p>B 1 : 初心者の人もありますから大丈夫ですよ。よかったら一度、見に来てください。</p> <p>A 1 : 練習はいつですか。</p> <p>B 1 : 火曜と木曜の夜7時から、第一小学校の体育館でやっています。</p>	<p>格助詞 に</p> <p>格助詞 が</p> <p>助動詞 そうだ</p> <p>終助詞 ね</p> <p>取り立て助詞 も (添加)</p> <p>助動詞 たい</p> <p>の+だ</p> <p>接続助詞 が</p> <p>接続助詞 と</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>接続助詞 から</p> <p>終助詞 よ</p> <p>助動詞 たら</p> <p>動詞テ形+ください</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>疑問詞 いつ</p> <p>格助詞 と</p> <p>格助詞 で</p> <p>動詞テ形+いる</p>	<p>同意要求</p> <p>意思表示</p> <p>情報要求 情報提供</p> <p>単独行為要求</p>	<p>町内</p> <p>卓球</p> <p>サークル ある</p> <p>私</p> <p>やる</p> <p>~てみたい</p> <p>上手</p> <p>入る</p> <p>初心者</p> <p>人</p> <p>いる</p> <p>大丈夫</p> <p>よかったら</p> <p>一度</p> <p>見に来る</p> <p>練習</p> <p>火曜</p> <p>木曜</p> <p>夜</p> <p>~時</p> <p>小学校</p> <p>体育館</p>	○	○		
<p>A 1 : この本を借りたいのですが。</p> <p>B 1 : 図書カードは持っていますか。</p> <p>A 1 : 持っていません。</p> <p>B 1 : では、こちらの用紙に必要事項を記入してください。</p>	<p>格助詞 を (対象)</p> <p>動詞+たいのですが (依頼)</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>指示詞 こちら</p> <p>動詞テ形+ください 依頼</p>	<p>情報要求</p> <p>情報要求 情報提供</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p>	<p>本</p> <p>借りる</p> <p>図書カード</p> <p>持っている</p> <p>こちら</p> <p>用紙</p> <p>必要事項 記入する</p>	○	○	○	○
<p>[手紙・はがき 表記例]</p> <p>拝啓、敬具、前略、草々、新緑の候 (季節のあいさつ)、~厳しき折、〇〇様の御健康をお祈り申し上げます (結びのあいさつ)、〇〇△△様、</p> <p>A 1 : すみません、履歴書を送りたいんですけど、封筒にどうやって書いたらいいかわからないんです。</p> <p>B 1 : 右に住所を書いて、それから、真ん中に会社の名前と担当者の名前を書きます。担当者の名前には「様」と書いてくださいね。郵便番号は右上に書きます。(書いて見せる)</p> <p>A 1 : 送るのは履歴書だけでいいでしょうか。</p> <p>B 1 : 一言、「お願いします」って、短い手紙を付けた方がいいですよ。</p>	<p>終助詞 か (疑問)</p> <p>終助詞 ね</p> <p>終助詞 よ (協調)</p> <p>格助詞 を (対象)</p> <p>格助詞 に (対象)</p> <p>格助詞 と (引用)</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>接続助詞 と (並列)</p>	<p>注目要求</p> <p>意思表示</p> <p>情報要求 情報提供 情報要求</p> <p>注目表示 (否定)</p> <p>単独行為要求 (勧告)</p>	<p>すみません</p> <p>履歴書</p> <p>送る</p> <p>封筒</p> <p>どうやって</p> <p>分かる</p> <p>右</p> <p>住所</p>	○	○		

小分類	場面					
	事例 1 (上位項目)	事例 2 (下位項目)	能力記述	場所	相手	状況・動機
				郵便局 郵便ポスト		
	4501120 ★ 不在配達通知に対応する	不在通知が何であるか理解する 不在通知にどのように対応するか理解する	家庭 (電話)	郵便局員		不在通知を受け取ったので、電話をして、再配達を依頼したい
4502	宅配便を利用する					
	4502060 ★ 宅配便を受け取る	配達人とのやり取りができる 荷物の送り主の名前を確認できる	自宅	配達人		宅配の荷物を受け取る

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 2 : これ, お願いします。 B 2 : はい, 80円です。 A 2 : 明日着きますか。 B 2 : はい, 明日着きます。</p> <p>[郵便ポスト 表記例]</p> <p>手紙, はがき, その他の郵便</p>	<p>接続助詞 けど (前置き) 副助詞 だけ (限定) 複合副助詞 って (引用) 取り立て助詞 は (提題) 形式名詞 の 疑問詞 どうやって (方法) 動詞テ形+ら いい 普通体+んです 動詞テ形 (順序) 動詞テ形+ください ~でいい 動詞タ形+ほうがいい ~でしょうか (質問)</p> <p>終助詞 か (疑問) 応答詞 はい 指示詞 これ (眼前指示)</p>		<p>書く それから 真ん中 会社 名前 担当者 ~様 郵便番号 右上 だけ 一言 お願いする 短い 手紙 付ける</p> <p>お願いする ~円 明日 着く</p> <p>手紙 はがき その他 郵便</p>				
<p>[不在通知 表記例]</p> <p>郵便物お預かりのお知らせ, 電話24時間自動受付, 操作方法, 御案内, 再配達, 再配達受付連絡先, 社員による受付, インターネット再配達受付, 窓口でお受取り配達希望日, ~支店, 通知書, 印鑑, 免許証, 健康保険証, 等, 番号</p> <p>A 1 : もしもし。 B 1 : はい。〇〇郵便局です。 A 1 : あの方, お知らせをもらったんですが。 B 1 : 「郵便物お預かりのお知らせ」ですね。再配達を御希望ですか。 A 1 : さいはいたつ? B 1 : はい。お宅にいらっしゃる時にもう一度配達します。 A 1 : ああ。分かりました。明日の午後は家にいます。 B 2 : それでは, お知らせの左上のお知らせ番号をお願いします。</p>	<p>終助詞 か (疑問) 終助詞 ね (確認)</p> <p>格助詞 を (対象) 格助詞 に (存在の場所)</p> <p>格助詞 に (時) 接続助詞 が (終助詞的に文末を省略) 取り立て助詞 は (提題)</p> <p>名詞修飾 の 応答詞 はい 応答詞 ああ 間投詞 あの方 接頭辞 お (尊敬語) 尊敬語 いらっしゃる お動詞マス形 お預かり (謙譲語) 接頭辞 御 (美化語) 普通体+んです (説明) 接続詞 それでは</p>	<p>儀礼/談話表示 儀礼 (名のり)</p> <p>注目要求 注目表示 (確認)</p> <p>同意要求 言い直し要求 言い直し</p> <p>注目表示 情報提供 談話表示 単独行為要求</p>	<p>もしもし はい</p> <p>郵便局 あの方</p> <p>お知らせ もらう 郵便物</p> <p>預かる 再配達 お宅 いらっしゃる ~時 もう一度 配達する ああ 分かる 明日 午後 家 いる それでは 左上 番号 お願いする</p>	○	○	○	○
<p>B 1 : こんにちは, 宅配便です。お荷物をお届けにあがりました。 A 1 : はい, どうも。 B 1 : 印鑑かサインをお願いします。 A 1 : はい。</p>	<p>接頭辞 お (尊敬語) お+動詞マス形+に 謙遜語 あがる 接続助詞 か</p>	<p>儀礼 (あいさつ) 情報提供 注目表示 (同意)</p>	<p>こんにちは 宅配便 荷物 お届け 上がりました 印鑑 サイン お願いします</p>	○	○	○	

小分類	能力記述	場面		
		場所	相手	状況・動機
事例1 (上位項目)				
事例2 (下位項目)				
4 6 インターネットを利用する●				
4601 インターネットプロバイダーと契約する				
4601010 ☆ インターネットのサービス内容・利用方法を理解する				
4602 ネット検索する				
4602040 ★ インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する	<p>インターネット検索方法を人に聞くことができる</p> <p>インターネット検索方法の説明を理解することができる</p>	<p>家庭</p> <p>図書館</p> <p>職場</p> <p>ネットカフェ</p>	<p>家族</p> <p>知人</p> <p>友人</p> <p>係員</p>	<p>インターネットを使って必要な情報を得たい</p> <p>インターネットブラウザに日本語を入力して検索をしたい</p> <p>パソコンの使用言語語を切り替えて、母語で検索をしたい</p>

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
A 1 : すみません、インターネットでこの病院について調べたいんですが、どうしたらいいですか。	終助詞 か (疑問)	情報要求	すみません	○	○	○	○
B 1 : まず、ここをクリックしてブラウザを起動します。次に検索エンジンのページに行って、・・・このボックスに病院の名前を入力してください。	格助詞 で (手段)	情報提供／単独行為要求	インターネット				
A 1 : どうしたら日本語が入力できるんですか。	格助詞 を (対象)	情報要求	この				
B 1 : このキーを押すと、日本語入力が切り替えられます。	格助詞 に (到着点)	情報提供	病院				
A 1 : (ひらがなを入力する) すみません、どうやって漢字に変えますか。	格助詞 に (対象)	情報要求	について				
B 1 : スペースキーを押すと漢字に変わります。正しい漢字だったら、エンターキーを押して、漢字を確定してください。	格助詞 に (変化の結果)	情報提供／単独行為要求	調べる				
A 1 : (スペースキーを押す) 漢字が違う場合はどうすればいいですか。	格助詞 が (状態の対象)	情報要求	まず				
B 1 : もう一度スペースキーを押すと、漢字の一覧が出ますから、スペースキーか番号キーを押して、正しい漢字を選んでください。	接続助詞 と (順接恒常条件)	情報提供／単独行為要求	ここ				
	接続助詞 から (順接確定条件・理由)		クリックする				
	副助詞 か (選択)		ボックス				
	連体詞 この (眼前指示)		名前				
	複合格助詞 について (対象)		入力する				
	疑問詞 どうやって (方法)		日本語				
	疑問詞 どう (方法)		できる				
	普通形+んですが (説明)		キー				
	動詞タ形+らい いい		押す				
	動詞テ形+ください		漢字				
	動詞タ形+ら ~か		変わる				
	~たら、		正しい				
	~場合は、~		エンターキー				
	動詞条件形+いい		確定する				
	接続詞 まず		違う				
	接続詞 次に		もう一度				
	動詞マス形+たい		一覧				
	指示詞 ここ (場所)		出る				
	可能動詞 できる		番号キー				
	名詞修飾 の		選ぶ				
A 2 : すみません、このパソコン、ハンゲルが打てますか。	連体詞 この (眼前指示)	情報要求	すみません				
B 2 : ええ、打てますよ。コントロールパネルの「地域と言語のオプション」で韓国語を選択してください。	終助詞 か (疑問)	情報提供／単独行為要求	この				
	終助詞 よ	情報提供	パソコン				
A 3 : すみません、このパソコン、ハンゲルが打てますか。	格助詞 が (状態の対象)		韓国語				
B 3 : いいえ、インストールしていないので、日本語と英語しか打てないんです。	格助詞 で (手段)		打つ				
	格助詞 を (対象)		コントロールパネル				
	応答詞 ええ		地域				
	応答詞 いいえ		言語				
	名詞修飾 の		オプション				
	取り立て助詞 しか (限定)		選択する				
	動詞可能形		ええ				
	動詞テ形+ください		いいえ				
	普通形+んですが (説明)		日本語				
	接続助詞 と (並立)		英語				
	動詞テ形+いる		インストール				
	接続助詞 ので						

小分類			能力記述	場面		
	事例 1 (上位項目)			場所	相手	状況・動機
	事例 2 (下位項目)					
4603	電子メールを利用する					
	4603090 ★ 電子メールを書く		メールの書き方について本から情報を得られる メールの書き方について人から情報を得られる メールを作成することができる	家庭 職場 学校	家族 友人 知人 同僚	電子メールを書きたい
47	電話・ファクシミリを利用する●					
4701	電話・ファクシミリを発信する					
	4701100 ★ 電話をかける		相手呼び出してもらうことができる 言語のみで説明することができる	自宅 職場	家族 友人 知人 同僚	電話で用件を伝える
4702	電話・ファクシミリを受信する					
	4702070 ★ 応答する		適切な電話の受け答えができる ファクシミリの内容が理解できる 電話の取次ぎ、伝言の受け方に関する表現を知っている 相手の話を理解することができる	自宅 職場	家族 知人 友人	電話で用件を聞き取る ファクシミリを読み取る
48	マスメディア等を利用する●					
4801	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットから情報を収集する					
	4801080 ★ テレビ番組を見る		テレビ番組を視聴して情報を収集できる 画面のテロップなどを読んで理解できる 番組表から、見たい番組を探すことができる	家庭	家族 友人 知人	テレビを見て情報を得たい テレビを見て楽しみたい

やり取りの例	文法	機能	語彙	四技能			
				話す	聞く	読む	書く
<p>A 1 : 来週の会合のこと、皆さんにお知らせのメールを書きました。</p> <p>B 1 : ありがとう。私にも「Cc.」で送っていただけますか。</p> <p>A 1 : 「宛先」と「Cc.」はどう違いますか。</p> <p>B 1 : もととの送り先ではないけれど、見てもらいたい相手に使います。</p>	<p>格助詞 の</p> <p>格助詞 に</p> <p>格助詞 を</p> <p>取り立て助詞 も</p> <p>格助詞 で</p> <p>動詞テ形+くれる</p> <p>格助詞 と</p> <p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>疑問詞 どう</p> <p>接続助詞 けれど</p> <p>動詞テ形+もらう</p> <p>助動詞 たい</p>	<p>情報提供</p> <p>関係作り</p> <p>情報要求</p>	<p>来週</p> <p>会合</p> <p>皆さん</p> <p>お知らせ</p> <p>メール</p> <p>書く</p> <p>ありがとう</p> <p>私</p> <p>Cc. (シーシー)</p> <p>送る</p> <p>宛先</p> <p>違う</p> <p>もとと (の)</p> <p>送り先</p> <p>見る</p> <p>～てもらいたい</p> <p>相手</p> <p>使う</p>	○	○	○	○
<p>A 1 : もしもし、〇〇さんのお宅ですか。</p> <p>B 1 : はい、そうです。</p> <p>A 1 : △△と申しますが、□□さんお願いします。</p> <p>B 1 : はい。ちょっとお待ちください。</p>	<p>間投詞 もしもし</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>謙譲語 申します</p> <p>お+動詞マス形+ください 依頼</p>	<p>注目要求</p> <p>注目表示 (同意)</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目表示 (承認)</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p>	<p>もしもし</p> <p>お宅</p> <p>申す</p> <p>お願いします</p> <p>ちょっと</p> <p>お待ちください</p>	○	○		
<p>B 1 : もしもし、管理人ですが、201号室のソンさんですか。</p> <p>A 1 : はい、ソンです。</p> <p>B 1 : 荷物が届いているので、管理人室まで取りに来てください。</p> <p>A 1 : はい、今行きます。</p>	<p>間投詞 もしもし</p> <p>終助詞 か (疑問)</p> <p>接続詞 ので (理由)</p> <p>副助詞 まで</p> <p>動詞テ形+にくる</p> <p>はい</p>	<p>注目要求</p> <p>情報要求</p> <p>単独行為要求 (依頼)</p> <p>注目表示 (承認)</p>	<p>もしもし</p> <p>取りに来る</p> <p>管理人</p> <p>今</p> <p>行く</p> <p>～号室</p> <p>荷物</p> <p>届く</p> <p>管理人室</p>	○	○		
<p>A 1 : 今日は相撲の千秋楽ですね。だれが優勝したのかな。</p> <p>B 1 : そうですね。どこかでスポーツニュースをやっているはずですよ。</p> <p>A 1 : (番組表を見ながら) ああ、10時から〇チャンネルでやりませぬ。</p>	<p>取り立て助詞 は (提題)</p> <p>名詞修飾 の</p> <p>疑問詞 だれ</p> <p>終助詞 かな</p> <p>副詞 そう</p> <p>終助詞 ね</p> <p>疑問詞 どこ</p> <p>副助詞 か</p> <p>格助詞 で</p> <p>格助詞 を</p> <p>動詞テ形+いる</p> <p>形式名詞 はず</p> <p>終助詞 よ</p> <p>格助詞 から</p> <p>感動詞 ああ (気付き)</p>	<p>同意要求</p> <p>情報要求</p> <p>注目表示</p> <p>情報提供</p>	<p>今日</p> <p>相撲</p> <p>千秋楽</p> <p>だれ</p> <p>優勝する</p> <p>スポーツニュース</p> <p>やる</p> <p>時</p> <p>チャンネル</p>	○	○	○	

(3) 「理解すること」が求められる「生活上の行為」の事例に係る解説

(※ (1) 及び (2) で☆が付されている「生活上の行為」の事例について)

小分類	事例 1 (上位項目)
	事例 2 (下位項目)
05	災害に備え、対応する●
0502	地震発生時に適切に行動する
	0502010 地震について理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本は地震が多い国であり、いどこで大きな地震が起きても不思議ではありません。 ・大きな地震が起きた後、「余震」と言い、小さな地震が何度も起こることがあります。「余震」はときどき最初の大きな地震と同じ程度のもので来ます。 ・地震が起きたら家の中では机の下などに入って揺れが収まるのを待つ必要があります。 ・ガス器具やストーブなど火を使っている場合は火事につながる危険性があるので、すぐに消す必要があります。 ・地震により建物がゆがむと扉や窓が開かなくなる可能性があるため、扉や窓を開け、非常出口を確保しておく必要があります。 ・屋外にいるときに大きな地震が起きた場合は、窓ガラスや看板などの落下やブロック塀の倒壊などに注意する必要があります。 ・エレベーターは止まる途中で可能性があるため、地震のときは使用しない方がいいです。 ・地震後に津波が起こる可能性があるため、海岸から離れ、高い場所に避難することが必要です。 ・大きな地震の後、緊急用通話の確保のため、電話の使用が制限され、一般の電話はつながりにくくなる場合があります。
0503	台風発生時に適切に行動する
	0503010 台風について理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本は台風も多い国ですが、台風が発生する季節は、夏から秋(8~10月くらい)に集中します。 ・それぞれの台風には、通年番号が付けられます。 ・地震と異なり、突然台風が襲われることはありません。 ・世界には呼び方がちがうだけで台風と同じ気象現象(ハリケーンなど)があります。 ・台風が日本の近くで発生すると、テレビのニュースや天気予報で、台風の大きさや予想進路などが詳しく報道されます。常に新しい情報を確認することが大切です。 ・台風が近づくと雨と風が強くなります。 ・被害を防ぐために、以下の点を確認しておきましょう。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 窓や雨戸等をしっかり締めて、カギをかける。 (2) 庭やベランダに置いてある植木鉢などを室内に入れておく。 (3) 物干し竿をしっかり固定するか、室内に入れておく。 (4) 緊急の場合を除き、外出をしない。物が飛んできたり、木が倒れてきたりして危険。 (5) 危険な場所には近づかない。地下への浸水や道路の冠水に注意する。土地によって高潮、浸水、がけ崩れなどの災害が起こりやすくなる。 (6) 垂れ下がった電線などに注意する。感電する危険がある。 (7) 停電する場合があるので、懐中電灯やロウソク等を事前に準備しておく。 (8) 緊急事態に備えて、医療品及び水・食料等を事前に準備しておく。
07	住居を管理する●
0701	電気・ガス・水道等の使用を開始する
	0701010 開始手続きについて理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・使用開始する1週間前までに、新住所の管轄する電気会社、ガス会社、水道局又はその営業所に連絡をし、使用開始手続きをします。 ・電話やインターネットで申し込みをすることができます。 ・使用申込書には名義人氏名、住所、電話番号などを書きます。 ・前の入居者の使用料金が加算されて請求されてしまうこともあるので、必ず名義変更をしてください。 ・ガスは安全点検のため、ガス会社の人に来てもらい、入居者が立ち会う必要があります。ガス会社と立会いの日時を予め打合せしておく必要があります。使用するガス器具も出しておくこととよいでしょう。 ・電気と水道は自分で電気のブレーカーを上げたり、水道の元栓を開栓すれば使用することができます。ただし、水道は市町村によっては手続きが異なる場合がありますので、確認してください。 ・以上のことは、引越し業者、管理者、不動産会社が事前に手続をする場合もありますが、そうでなければ契約者がする必要があります。
08	物品購入・サービスを利用する●
0801	対面販売で購入する
	0801030 目的によって店舗の種類を使い分けを知る

小分類	事例1 (上位項目)
	事例2 (下位項目)
	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに必要なものは近所の八百屋、肉屋、パン屋などの小売店や近くの商店街を利用するとよいでしょう。これらの店では店の人と会話を楽しんだり、時に定価より安く買うこともできるでしょう。 ・夜遅く買い物をするときは24時間開いているコンビニエンスストアを利用することができます。 ・日用品、文具など安く買いたいときは、「100円ショップ」で買うこともできます。そこでは、商品一品につき、原則100円(税抜き)で売っています。 ・肉、魚、野菜などの生鮮食品を買うときはスーパーマーケットやデパートの地下で扱っています。そこでは大量の商品から選ぶことができます。 ・様々な商品を扱っている大型店舗としてデパートがあります。ブランド物やメーカー品など高級商品も扱っています。 ・テレビ、冷蔵庫、パソコンなどの家庭用電機製品を買うときは家電の量販店へ行くと、大量の商品から選ぶことができます。 ・薬のほか、化粧品、日用品などを大量に扱っているドラッグストアもあります。 ・郊外には大規模ショッピングセンターがあり、車で行って、大量に安く買い物をすることができます。また、高級ブランド品や流行遅れのメーカー品などを安く販売しているアウトレットモールもあります。
0803	各種サービスを利用する
	0803010 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に必要なサービスがどこで受けられるか、それが有料か無料かということは、母国と日本とで異なる場合があります。知り合いの人に聞いたり、デパートの案内や商店街の人などに尋ねたりして確かめましょう。 ・専門的な技術を持つ人によるサービスはほとんど有料です。例えば、理髪・美容、時計や自転車の修理など。 ・特別な設備を備えた店で受けるサービスもほとんど有料です。例えば、クリーニング、銭湯、宅配便など。 ・サービスの料金は、料金表に書いてあるのが普通です。店の壁に貼ってある場合も多いです。 ・品物を買ったとき追加して受けられるサービスもあります。例えば、品物の配達、贈り物の包装、冷蔵庫やテレビの設置、買った魚を刺身にしてもらい、買ったコーヒー豆を挽いてもらうなど。この種類のサービスには無料の場合も有料の場合もありますから、店の人に確かめましょう。 ・デパート、スーパー、商店、あるいは商店街では、品物を買った金額に応じてポイントや割引券がもらえる場合があります。あとで、お金の代わりに使って買い物をすることができます。これもサービスの一つです。 ・インターネットを使って買い物をしたりサービスを受けたりすることもできます。利用するためには、名前や住所を教えたり銀行口座を持ったりすることが必要です。便利ですが、個人情報の扱い方に注意が必要です。 ・日本語の「サービス」は、品物や手助けが無料(ただ)でもらえることを意味する場合も多くあります。例えば、「これ、サービスしておきます」と言って品物を追加して(おまけして)無料でくれる場合です。しかし「配達サービスします」と書いてあるのに有料の場合もあります。有料か無料かを確かめることが必要です。
31	人と付き合う●
	3101 あいさつをする
	3101010 あいさつの種類と目的を理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつは、実質的な内容を伝えることが目的のものと、実質的な内容を伝えるのではなく、相手との人間関係をよい状態に保つことが目的のものに大別できます。 ・実質的な内容を伝えるあいさつの例には、引っ越し、冠婚葬祭、出産・卒業・就職などを知らせたり祝ったりお礼したりするあいさつが挙げられます。比較的改まった丁寧なあいさつです。 ・この種類のあいさつは、印刷した手紙や特別なカードで送ったり、儀式的な場などで改まった言葉遣いで話したりして、祝う、招待する、お礼を言うなどの内容を丁寧に伝えます。 ・相手との人間関係をよい状態に保つことが目的のあいさつの例には、毎日の朝・昼・夕・夜のあいさつ、道で出会ったり別れたりする時のあいさつ、年賀状や暑中見舞い状のあいさつなどが挙げられます。 ・このあいさつは、例えば「こんにちは」「いい日ですね」「さようなら」など、実質的な意味の少ない言葉であっても、相手と相手と言葉をやりとりすることによって、相手とのよい関係を作ったり保ったりするものです。 ・どんな場面でどんなあいさつをするのかは、国や地域によって異なる場合があります。日本ではどんな場合にどんなあいさつをするのかを、母国や外国の習慣と比べながら理解することが大切です。
	3101020 TPOに合った適切なあいさつ形式を理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつには、そのあいさつの用向きや場面に合った言葉遣いや身振りが使われます。 ・あいさつの言葉には、用事や場面ごとによく使われる決まり文句になったものがあります。例えば、お祝いの「おめでとうございます」、お礼の「ありがとうございます」、お詫びの「申し訳ありません・ごめんなさい」などです。 ・ふだんの暮らしの中のあいさつでも決まった言い方がよく使われます。朝は「おはようございます」、昼は「こんにちは」、夕方は「今晩は」、食事の前後の「いただきます」「ごちそうさま」などです。 ・同じ用事や場面でも、相手との人間関係やその場が改まった場かどうかによって、あいさつの言葉遣いが変わります。例えば、お礼の言葉には、丁寧な「心からお礼申し上げます」や「本当にありがとうございます」などと並んで、普段の「ありがとう」「サンキュー」などがあります。別れのあいさつにも、丁寧な「ごきげんよう」「失礼いたします」などと並んで、普段の

小分類	
	事例1 (上位項目)
	事例2 (下位項目)
	<p>「さよなら」「じゃあね」「バイバイ」などがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつでは、言葉と同時に、身振りや姿勢や表情なども大切です。言葉と同じように、用事や場面に合った身振りや姿勢・表情が選ばれます。 ・日本の生活でもっとも大切なあいさつの身振りはお辞儀です。腰から上を前に倒して頭も下げる身振りです。相手との人間関係やあいさつに込める気持ち（お祝い・お礼・おわびなど）の程度によって、お辞儀の深さが変わり、丁寧なお辞儀ほど深くなります。それに合わせて、手の位置や顔の表情も変わるのが普通です。 ・外国でのあいさつで多く用いられる握手は、日本ではそれほど多くありません。握手とお辞儀を同時にする場合もあります。接吻（キス）、抱擁（抱き合う）などの動作は、日本ではほとんど見られません。 ・あいさつをどのようなメディア（伝達手段）で伝えるかも、相手や向きで変わることがあります。改まったあいさつ（年賀、お祝いなど）には手紙・はがき、日常のつきあいや仕事関係のあいさつには電話や電子メール、重大なおわびやお悔やみは直接会って口頭で、などのように伝達手段が選ばれることがあります。
	<p>3101040 あいさつの文化的相違を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつには、言葉や文化によって違いがあります。母国と日本のあいさつを比べることは有益です。 ・言語や文化が異なると、それぞれのあいさつの言葉の表す意味も異なるのがふつうです。朝夕のあいさつ、出会いや別れのあいさつの言葉の意味合いを、母語と日本語で比べるとその違いに気付くことでしょう。 ・あいさつを、どんな場面で、どんなことがらについて、どんな相手に向かってするのかという点についても、言葉や文化による違いがあります。 ・例えば、日本語では食事始める時（いただきます）と終わる時（ごちそうさま）や、外出する時（行ってきます／行ってらっしゃい）と帰宅した時（ただいま／おかえりなさい）などには、決まり文句であいさつを言うという言語習慣があります。国によってはこうしたあいさつの習慣が薄い場合があります。 ・逆の場合もあります。例えば、欧米の社会ではエレベーターに乗り合わせた見知らぬ人に会釈や微笑みを送ったり、短いあいさつ言葉をかけたことがあります。日本ではこうしたあいさつは少なく、たがいに黙っているのが普通です。 ・あいさつの言葉がどのような話題で成り立つのかも、言語や文化によって異なります。時間のこと（おはよう）、自然や天気のこと（お寒うございます／よく降りますね）、健康のこと（ごきげんよう／お元気で）などで成り立つ日本語のあいさつ、神への祈り（God bless You!）、相手の幸運への祈り（Good luck!）で成り立つ外国語のあいさつなど、さまざまです。 ・あいさつの言葉を使うときの声の大きさ（強弱）にも、言語や文化による違いがあるとされます。例えば、日本では元気がよく活気があると良い評価を受ける寿司屋や魚屋などの店員の呼び声が、タイやベトナムから来た人たちには乱暴で不快な声に聞こえる場合があるなどです。 ・あいさつの言葉にともなう身振り、表情、身体の接触（握手・接吻・抱擁など）も、言語社会や文化による違いの大きなものです。
3 3	住民としての手続きをする●
3301	各種手続き（転入・転出・外国人登録等）をする
	3301020 各種手続きの種類や内容について理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・【外国人登録】入国後90日以内に、居住する地区の市区町村で外国人登録をしなければなりません。 ・【国民健康保険制度】国民健康保険制度は、医療費の負担を軽くするために、普段からお金を出し合い、病気や怪我をしたときの医療費にあてようという、相互扶助を目的としたものです。外国人登録を行い、一年以上日本に滞在することを認められた人は、国民健康保険の適用対象となります。万一、病気や怪我をした場合でも、医療機関で国民健康保険被保険者証を提示することにより、かかった医療費の3割の負担で治療が受けられます。 ・【銀行口座開設】預金口座を開くには、金融機関の窓口で、所定の手続きをします。手続きに際し、外国人登録証、印鑑が必要です。口座を開設すると、同時にキャッシュカードを作成できます。 ・【引越】引越をした時は14日以内に引越し先の市区町村に届出をしてください。
4 4	余暇を楽しむ●
4401	外出や余暇の計画を立てる
	4401010 余暇を過ごす場所や利用方法を知る
	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行やレジャー、芸術文化の鑑賞、スポーツ観戦、イベントへの参加などについては、ガイドブックや観光案内所、旅行会社などでその内容や利用方法についての情報を入手することができます。 ・観光案内所によっては外国人向けの多言語のパンフレットを用意しているところもあります。 ・趣味、運動のグループについては役所や公民館等、地域の公共施設で情報を入手することができます。
4403	地域の公共施設（図書館、スポーツセンター等）を利用する
	4403010 施設の種類や制度について知る
	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県、市町村などは、それぞれ図書館・劇場などの文化施設、スポーツセンターなどの運動施設を持っています。

小分類	
	事例 1 (上位項目)
	事例 2 (下位項目)
	<ul style="list-style-type: none"> ・その地域に住んでいる人、あるいはそこで働いている人はそれらの施設を使うことができます。 ・施設についての情報は、配布される「おしらせ」、掲示板、役所のホームページで知ることができます。 ・使うのは、有料の場合と無料の場合があります。
4 5	郵便・宅配便を利用する●
4501	郵便を利用する
	4501020 郵便局のシステムを理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便局は日本郵政グループの直轄郵便局と業務委託をしている簡易郵便局があります。これらの郵便局では、手紙や小包などの(1)郵便の仕事をする「日本郵便」以外に、(2)銀行の仕事をする「ゆうちょ銀行」、(3)生命保健の仕事をする「かんぽ生命」と(4)その他のサービスを扱っています。 ・日本郵便は、はがきや手紙、小包等を扱ったり、切手の販売、レタックス(電報)を扱っています。引っ越してきたとき、引っ越すときは郵便局に届けます。国内であれば、配達物の新たな住所への転送サービスが受けられます。また、不在時の配達物の保管や再送のサービスもあります。 ・ゆうちょ銀行は、お金を預かることが中心の仕事で一般の銀行とほぼ同じサービスをしています。お金を預けることを一般の銀行では「預金」、ゆうちょ銀行では「貯金」といいます。定期貯金や国際送金、投資信託、国債等も扱っています。預かったお金は、一般的に公共的な事業等に融資されます。 ・「かんぽ生命」は、万一の病気入院や死亡に備える保険が中心の仕事で一般の生命保険会社とほぼ同じサービスをしています。年金保険や子どもの教育のための学資保険も扱っています。保険料の一部は公共的な事業等に運用されます。 ・その他のサービスには、バイクの自賠責保険や自動車保険、「ふるさと小包」という各地の食べ物の購入・宅配や光ファイバー接続、引越し、ハウスクリーニング、ホームセキュリティ等の取次ぎの仕事もしています。
4 6	インターネットを利用する●
4602	ネット検索する
	4601010 インターネットのサービス内容・利用方法を理解する
	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットに接続するには、まず回線の種類を決めます。 ・回線には、光ファイバーケーブル、ケーブルテレビ、ADSL(電話回線)などがあります。 ・その次に、プロバイダーと契約します。料金はプロバイダーによって異なります。 ・契約するときにクレジットカードが必要になる場合もあります。 ・プロバイダーの指示に従って、接続・設定を行います。 ・マニュアルにしたがって、電子メール、情報検索などを行います。